

I 神奈川県工業生産の動向

1 概要 —生産指数は前年比△3.1%と6年連続して低下—

(1) 生産の動向

生産指数（原指数）は、84.8で前年比3.1%低下し、6年連続して低下しました。

四半期別（季節調整済指数）にみると、Ⅰ期は前期比3.9%低下し2期ぶりに低下、Ⅱ期も同1.3%低下、Ⅲ期は同1.6%上昇、Ⅳ期も同0.5%上昇しました。

<全国及び局管内の動き>

全国の製造工業指数（原指数）は、97.7で前年比0.1%低下し、2年連続して低下しました。

四半期別（季節調整済指数）にみると、Ⅰ期は前期比0.9%低下し2期ぶりに低下、Ⅱ期は同0.3%上昇、Ⅲ期も同1.5%上昇、Ⅳ期も同1.9%上昇となりました。

関東経済産業局管内の製造工業指数（原指数）は、92.3で前年比1.8%低下し、2年連続して低下しました。

四半期別（季節調整済指数）にみると、Ⅰ期は前期比0.9%低下し2期ぶりに低下、Ⅱ期も同0.8%低下、Ⅲ期は同1.0%上昇、Ⅳ期も同2.3%上昇しました。

(2) 出荷の動向

出荷指数（原指数）は、83.0で前年比4.2%低下し、6年連続して低下しました。

四半期別（季節調整済指数）にみると、Ⅰ期は前期比4.1%低下し2期ぶりに低下、Ⅱ期も同1.9%低下、Ⅲ期は同0.9%上昇、Ⅳ期も同1.1%上昇しました。

(3) 在庫の動向

在庫指数（原指数）は、85.4で前年末比4.2%低下し、5年連続して低下しました。

四半期別（季節調整済指数）にみると、Ⅰ期は前期末比0.3%上昇し2期ぶりに上昇、Ⅱ期は同0.6%低下、Ⅲ期も同3.1%低下、Ⅳ期も同0.3%低下しました。

◎ 年間の動き

以上のように、生産・出荷指数（季節調整済指数）は、Ⅰ期、Ⅱ期は低下、Ⅲ期、Ⅳ期は上昇しました。在庫指数（同）の前期末比では、Ⅰ期は上昇、Ⅱ期、Ⅲ期、Ⅳ期は低下しました。

また、生産・出荷指数（原指数）の前年同期比では、各期とも低下しました。在庫指数（同）の前年同期末比も各期とも低下しました。

県内の工業生産は6年連続して低下し、平成28年は情報通信機械工業や石油・石炭製品工業などが低下に寄与しました。

全国の工業生産の前年同期比では、Ⅰ期、Ⅱ期は低下、Ⅲ期、Ⅳ期は上昇しました。

（P2図1・表1、P5表3、P6表4 参照）

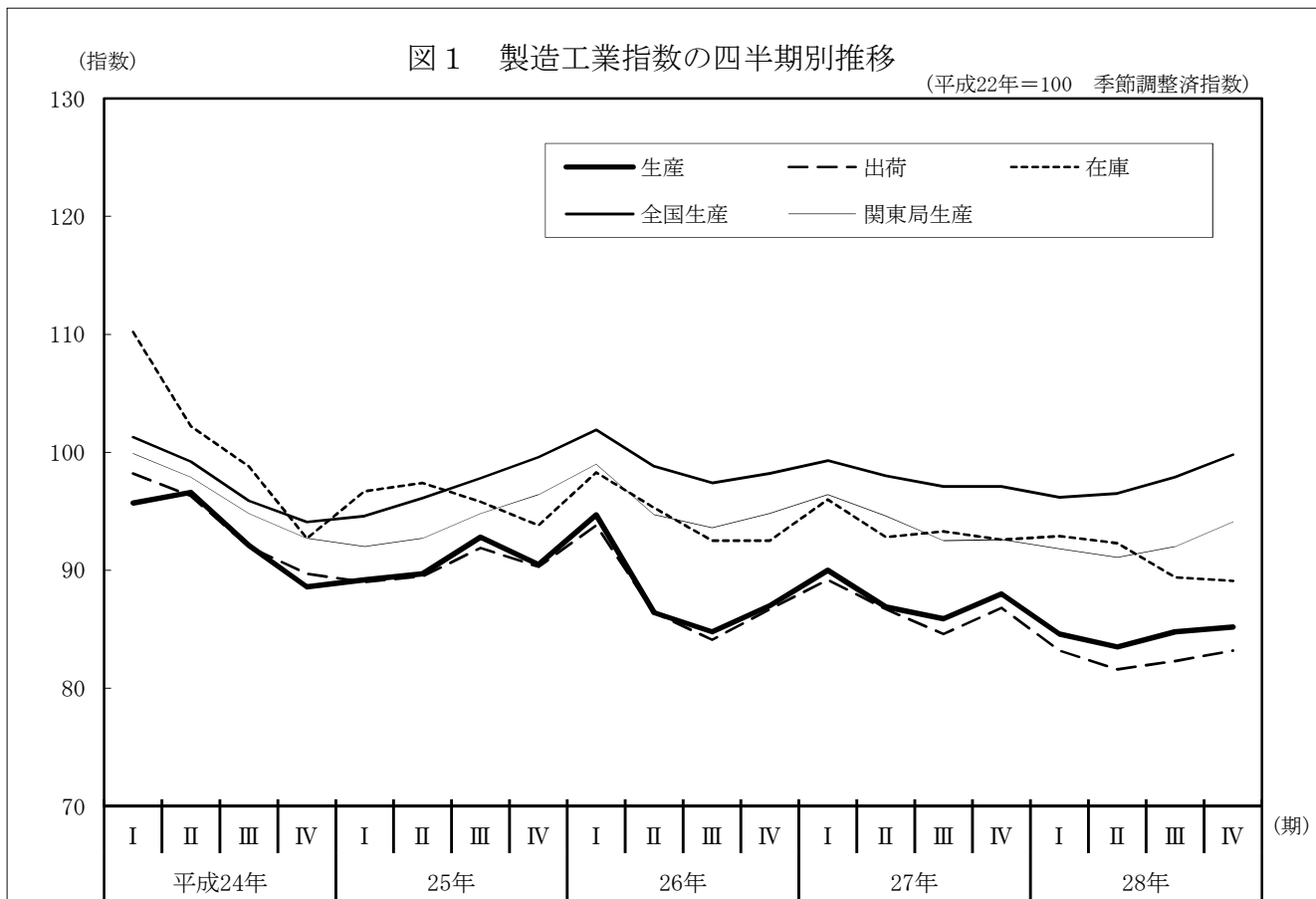


表1 製造工業指数の年別・四半期別推移

(平成22年=100)

		平成24年	25年	26年	27年	28年	28年			
							I	II	III	IV
神奈川県	指数	93.6	90.5	88.3	87.5	84.8	84.6	83.5	84.8	85.2
	生産	対前年(期)増減率% △ 1.8	△ 3.3	△ 2.4	△ 0.9	△ 3.1	△ 3.9	△ 1.3	1.6	0.5
		対前年同期増減率%	-	-	-	-	△ 3.1	△ 4.3	△ 1.6	△ 3.2
	指数	94.5	90.1	87.7	86.6	83.0	83.2	81.6	82.3	83.2
	出荷	対前年(期)増減率% △ 1.6	△ 4.7	△ 2.7	△ 1.3	△ 4.2	△ 4.1	△ 1.9	0.9	1.1
		対前年同期増減率%	-	-	-	-	△ 3.0	△ 6.3	△ 3.5	△ 4.3
	指数	92.4	92.2	89.7	89.1	85.4	92.9	92.3	89.4	89.1
	在庫	対前年(期)末増減率% △ 15.1	△ 0.2	△ 2.7	△ 0.7	△ 4.2	0.3	△ 0.6	△ 3.1	△ 0.3
		対前年同期末増減率%	-	-	-	-	△ 1.8	△ 0.2	△ 5.0	△ 4.2
全国	指数	97.8	97.0	99.0	97.8	97.7	96.2	96.5	97.9	99.8
	生産	対前年(期)増減率% 0.6	△ 0.8	2.1	△ 1.2	△ 0.1	△ 0.9	0.3	1.5	1.9
		対前年同期増減率%	-	-	-	-	△ 1.4	△ 1.8	0.3	2.0
関東経済産業局管内	指数	96.6	94.0	95.5	94.0	92.3	91.8	91.1	92.0	94.1
	生産	対前年(期)増減率% 1.3	△ 2.7	1.6	△ 1.6	△ 1.8	△ 0.9	△ 0.8	1.0	2.3
		対前年同期増減率%	-	-	-	-	△ 2.8	△ 4.0	△ 1.1	1.0

* 年指数は原指数、四半期指数は季節調整済指数。ただし、対前年同期(末)増減率は原指数で計算

* 関東経済産業局管内：茨城県、栃木県、群馬県、埼玉県、千葉県、東京都、神奈川県、新潟県、山梨県、長野県、静岡県の地域

(4) 業種別の動向

<生産>

業種別にみると、無線応用装置や外部記憶装置などが減少した情報通信機械工業（前年比 13.2%低下）や、ガソリンなどが減少した石油・石炭製品工業（同 11.7%低下）など 9 業種が低下しました。

また、医薬品などが増加した化学工業（前年比 4.3%上昇）など 9 業種が上昇しました。

<出荷>

業種別にみると、軽油やガソリンなどが減少した石油・石炭製品工業（前年比 8.9%低下）や、普通トラックなどが減少した輸送機械工業（同 3.9%低下）など 10 業種が低下しました。

また、医薬品などが増加した化学工業（前年比 1.5%上昇）など 7 業種が上昇し、1 業種が横ばいでした。

<在庫>

業種別にみると、マシニングセンタや建設用クレーンなどが増加したはん用・生産用・業務用機械工業（前年末比 16.8%上昇）やビール・発泡酒などが増加した食料品・飲料工業（同 6.4%上昇）など 8 業種が上昇しました。

また、C重油などが減少した石油・石炭製品工業（前年末比 21.6%低下）など 8 業種が低下しました。

(P 3 図 2、P 4 表 2、P 5 表 3 参照)

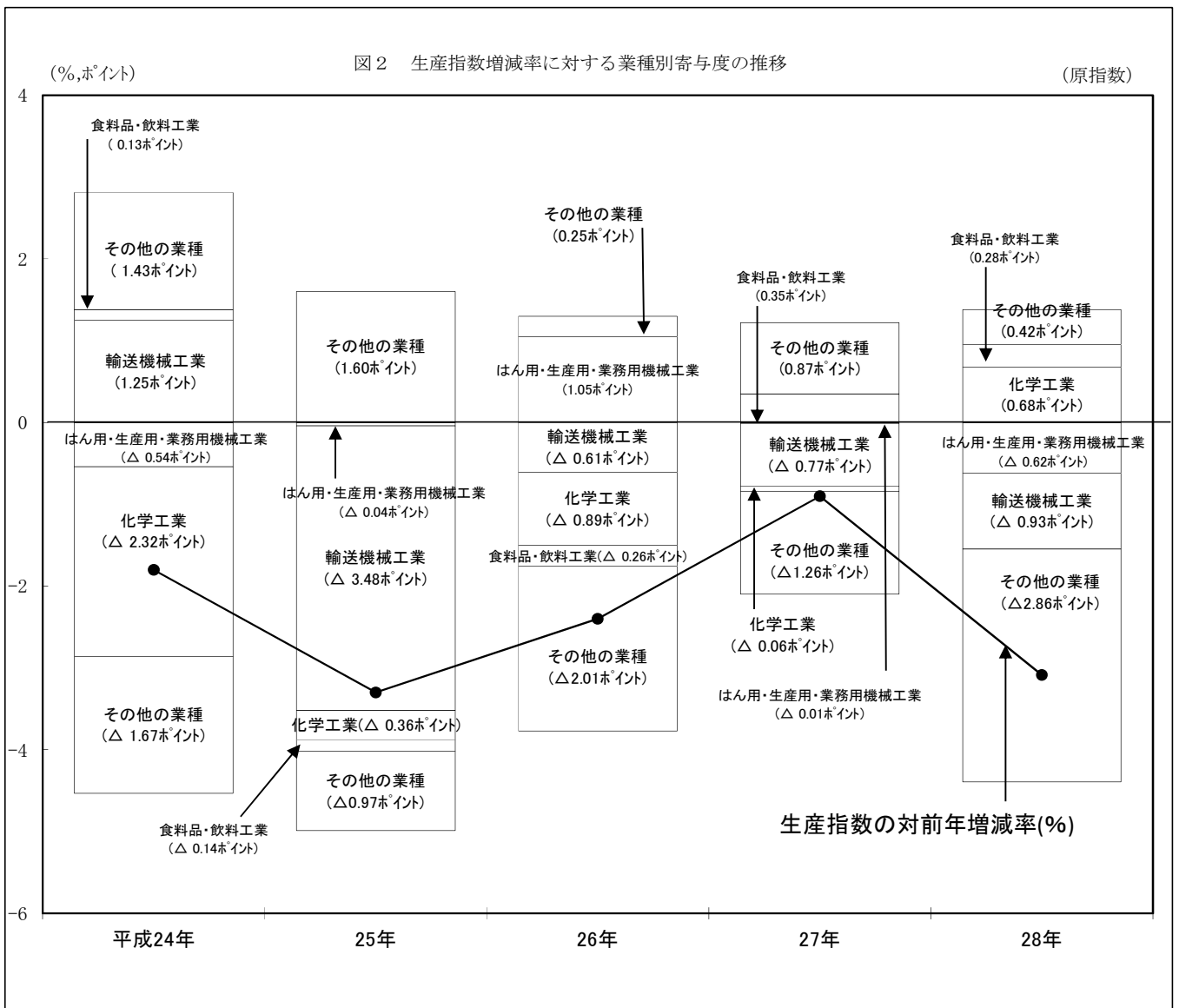


表2 工業生産指数の上昇・低下に寄与した主な業種と品目

(1) 生産 年指数 84.8 対前年増減率 $\Delta 3.1\%$ 上昇9業種、低下9業種

業種		対前年増減率(%)	寄与度(ポイント)	上昇または低下に寄与した主な品目	
上	化学工業	4.3	0.68	増	医薬品、合成洗剤、柔軟仕上げ剤など
				減	合成ゴム、プロピレン、ポリエチレンなど
昇	食料品・飲料工業	2.7	0.28	増	清涼飲料(炭酸飲料除く)、炭酸飲料、チョコレートなど
				減	グルタミン酸ソーダ、冷凍調理食品、果実酒など
低	情報通信機械工業	$\Delta 13.2$	$\Delta 1.06$	増	陸上移動通信装置、固定通信装置、ガス警報器
				減	無線応用装置、外部記憶装置、パーソナルコンピュータなど
	石油・石炭製品工業	$\Delta 11.7$	$\Delta 0.97$	増	コークス
				減	ガソリン、軽油、ジェット燃料油など
	輸送機械工業	$\Delta 4.6$	$\Delta 0.93$	増	小型乗用車、普通乗用車、大型バスなど
				減	普通トラック、機体部品・付属装置、懸架制動装置部品など
下	はん用・生産用・業務用機械工業	$\Delta 4.4$	$\Delta 0.62$	増	フラットパネル・ディスプレイ製造装置、プレス用金型、真空ポンプなど
				減	装軌式トラクタ、半導体製造装置、ボイラ部品など
	電気機械工業	$\Delta 5.9$	$\Delta 0.28$	増	その他の電子応用装置、交流発電機、非標準変圧器など
				減	高圧遮断器、電気計器、開閉制御装置など

(2) 出荷 年指数 83.0 対前年増減率 $\Delta 4.2\%$ 上昇7業種、低下10業種、横ばい1業種

業種		対前年増減率(%)	寄与度(ポイント)	上昇または低下に寄与した主な品目	
上昇	化学工業	1.5	0.19	増	医薬品、エチレン、合成洗剤など
				減	プロピレン、キシレン、ポリエチレンなど
横ばい	食料品・飲料工業	0.0	0.00	増	清涼飲料(炭酸飲料除く)、炭酸飲料、チョコレートなど
				減	冷凍調理食品、グルタミン酸ソーダ、果実酒など
低	石油・石炭製品工業	$\Delta 8.9$	$\Delta 1.62$	増	A重油、アスファルト
				減	軽油、ガソリン、ジェット燃料油など
	輸送機械工業	$\Delta 3.9$	$\Delta 0.86$	増	小型乗用車、普通乗用車、鋼船など
				減	普通トラック、懸架制動装置部品、機体部品・付属装置など
	情報通信機械工業	$\Delta 13.2$	$\Delta 0.77$	増	陸上移動通信装置、固定通信装置、ガス警報器
				減	無線応用装置、外部記憶装置、はん用コンピュータなど
下	はん用・生産用・業務用機械工業	$\Delta 5.2$	$\Delta 0.66$	増	フラットパネル・ディスプレイ製造装置、プレス用金型、真空ポンプなど
				減	装軌式トラクタ、半導体製造装置、ろ過・分離機器など
	電子部品・デバイス工業	$\Delta 12.1$	$\Delta 0.25$	増	電子回路基板、線形半導体集積回路、電子管
				減	モス型半導体集積回路(CCD)、パッシブ型液晶素子、コネクタなど

(3) 在庫 年指数 85.4 対前年末増減率 $\Delta 4.2\%$ 上昇8業種、低下8業種

業種		対前年末増減率(%)	寄与度(ポイント)	上昇または低下に寄与した主な品目	
上	はん用・生産用・業務用機械工業	16.8	1.48	増	マシニングセンタ、建設用クレーン、はん用内燃機関など
				減	軸受、パッケージ形エアコン、精密測定機など
昇	食料品・飲料工業	6.4	0.34	増	ビール・発泡酒、小麦粉、蒸留酒・混成酒(ウイスキー除く)など
				減	果実酒、ビスケット類、チョコレートなど
	輸送機械工業	2.7	0.26	増	小型バス、小型トラック、大型バスなど
				減	普通トラック、けん引車、普通乗用車
低	石油・石炭製品工業	$\Delta 21.6$	$\Delta 3.50$	増	潤滑油、A重油、コークスなど
				減	C重油、灯油、軽油など
	化学工業	$\Delta 5.0$	$\Delta 1.36$	増	合成洗剤、身体用洗浄剤、柔軟仕上げ剤など
				減	合成ゴム、ポリエチレン、写真フィルムなど
下	非鉄金属工業	$\Delta 30.5$	$\Delta 0.95$	増	光ファイバ、銅電線
				減	伸銅製品
	情報通信機械工業	$\Delta 30.6$	$\Delta 0.43$	増	—
				減	パーソナルコンピュータ、陸上移動通信装置、ガス警報器

表 3

業種別年指数・対前年増減率

(平成22年=100 原指数)

業 種	項 目	生 産				出 荷				在 庫				在 庫 率			
		25年	26年	27年	28年	25年	26年	27年	28年	25年	26年	27年	28年	25年	26年	27年	28年
製造工業	指 数	90.5	88.3	87.5	84.8	90.1	87.7	86.6	83.0	92.2	89.7	89.1	85.4	101.0	104.0	146.4	118.7
	対前年増減率%	△ 3.3	△ 2.4	△ 0.9	△ 3.1	△ 4.7	△ 2.7	△ 1.3	△ 4.2	△ 0.2	△ 2.7	△ 0.7	△ 4.2	△ 3.6	3.0	40.8	△ 18.9
鉄鋼業	指 数	89.9	94.4	84.2	84.6	90.6	96.5	83.5	82.8	103.8	99.2	90.7	92.1	104.0	107.9	120.0	118.0
	対前年増減率%	3.3	5.0	△ 10.8	0.5	2.0	6.5	△ 13.5	△ 0.8	13.2	△ 4.4	△ 8.6	1.5	3.9	3.8	11.2	△ 1.7
非鉄金属工業	指 数	95.5	104.4	104.3	107.7	95.7	105.1	103.9	107.3	135.0	133.6	116.1	80.7	127.3	120.4	130.4	106.1
	対前年増減率%	△ 5.1	9.3	△ 0.1	3.3	△ 3.9	9.8	△ 1.1	3.3	2.7	△ 1.0	△ 13.1	△ 30.5	3.2	△ 5.4	8.3	△ 18.6
金属製品工業	指 数	97.0	92.4	87.6	83.1	93.3	89.6	85.4	80.8	115.6	107.2	94.9	96.1	135.0	143.8	134.2	173.1
	対前年増減率%	△ 5.2	△ 4.7	△ 5.2	△ 5.1	△ 5.9	△ 4.0	△ 4.7	△ 5.4	4.1	△ 7.3	△ 11.5	1.3	12.1	6.5	△ 6.7	29.0
はん用・生産用・業務用機械工業	指 数	99.0	107.3	107.2	102.5	98.5	102.9	102.0	96.7	78.5	83.6	76.8	89.7	77.7	72.9	128.6	161.9
	対前年増減率%	△ 0.3	8.4	△ 0.1	△ 4.4	△ 2.1	4.5	△ 0.9	△ 5.2	△ 3.4	6.5	△ 8.1	16.8	△ 5.1	△ 6.2	76.4	25.9
電子部品・デバイス工業	指 数	75.5	71.3	64.9	58.3	76.2	70.3	63.9	56.2	3.7	1.6	2.3	1.7	131.6	4.1	3.7	3.9
	対前年増減率%	△ 4.8	△ 5.6	△ 9.0	△ 10.2	△ 5.3	△ 7.7	△ 9.1	△ 12.1	△ 97.6	△ 56.8	43.8	△ 26.1	△ 24.3	△ 96.9	△ 9.8	5.4
電気機械工業	指 数	89.6	88.4	92.1	86.7	88.2	85.9	90.5	84.8	58.1	63.5	63.2	62.5	62.7	78.0	92.6	94.8
	対前年増減率%	3.6	△ 1.3	4.2	△ 5.9	4.3	△ 2.6	5.4	△ 6.3	7.8	9.3	△ 0.5	△ 1.1	20.6	24.4	18.7	2.4
情報通信機械工業	指 数	99.6	97.3	93.4	81.1	99.5	99.0	93.3	81.0	109.1	117.3	113.4	78.7	41.5	194.3	363.0	91.5
	対前年増減率%	8.1	△ 2.3	△ 4.0	△ 13.2	4.0	△ 0.5	△ 5.8	△ 13.2	55.0	7.5	△ 3.3	△ 30.6	△ 53.7	368.2	86.8	△ 74.8
輸送機械工業	指 数	86.9	84.4	81.3	77.6	83.5	80.9	77.8	74.8	70.6	80.3	62.8	64.5	88.8	80.7	310.7	80.1
	対前年増減率%	△ 14.6	△ 2.9	△ 3.7	△ 4.6	△ 17.2	△ 3.1	△ 3.8	△ 3.9	△ 12.0	13.7	△ 21.8	2.7	△ 7.3	△ 9.1	285.0	△ 74.2
窯業・土石製品工業	指 数	97.2	86.5	80.0	84.0	89.2	78.6	72.4	75.3	80.0	70.0	63.6	66.9	104.1	96.3	91.4	110.4
	対前年増減率%	△ 3.0	△ 11.0	△ 7.5	5.0	△ 7.9	△ 11.9	△ 7.9	4.0	△ 9.2	△ 12.5	△ 9.1	5.2	8.8	△ 7.5	△ 5.1	20.8
化学工業	指 数	81.5	77.0	76.7	80.0	86.1	81.3	80.8	82.0	109.4	105.4	116.9	111.0	117.9	124.4	138.5	140.0
	対前年増減率%	△ 2.3	△ 5.5	△ 0.4	4.3	△ 1.0	△ 5.6	△ 0.6	1.5	0.6	△ 3.7	10.9	△ 5.0	△ 8.0	5.5	11.3	1.1
石油・石炭製品工業	指 数	93.6	87.7	93.5	82.6	95.0	88.7	94.0	85.6	77.4	71.7	83.7	65.6	94.2	100.7	96.1	99.2
	対前年増減率%	10.8	△ 6.3	6.6	△ 11.7	5.9	△ 6.6	6.0	△ 8.9	△ 7.3	△ 7.4	16.7	△ 21.6	△ 11.3	6.9	△ 4.6	3.2
プラスチック製品工業	指 数	79.6	70.7	72.9	74.5	76.6	70.7	69.5	70.4	96.1	68.4	78.2	73.7	112.2	107.6	104.8	110.2
	対前年増減率%	△ 10.3	△ 11.2	3.1	2.2	△ 11.8	△ 7.7	△ 1.7	1.3	4.6	△ 28.8	14.3	△ 5.8	1.9	△ 4.1	△ 2.6	5.2
紙・紙加工品工業	指 数	109.6	112.0	114.1	116.2	107.5	107.3	102.3	101.0	86.0	71.0	81.9	108.8	85.7	74.7	71.6	97.8
	対前年増減率%	3.3	2.2	1.9	1.8	2.0	△ 0.2	△ 4.7	△ 1.3	10.5	△ 17.4	15.4	32.8	△ 1.4	△ 12.8	△ 4.1	36.6
繊維工業	指 数	92.0	82.6	88.7	86.0	90.8	75.0	80.9	81.5	74.4	73.3	80.2	81.4	89.1	99.6	91.9	100.2
	対前年増減率%	△ 6.6	△ 10.2	7.4	△ 3.0	△ 9.7	△ 17.4	7.9	0.7	△ 12.5	△ 1.5	9.4	1.5	1.7	11.8	△ 7.7	9.0
食料品・飲料工業	指 数	97.6	95.0	98.4	101.1	97.0	96.0	97.9	97.9	103.0	108.3	110.6	117.7	94.3	101.8	101.5	103.5
	対前年増減率%	△ 1.4	△ 2.7	3.6	2.7	△ 2.0	△ 1.0	2.0	0.0	3.9	5.1	2.1	6.4	2.3	8.0	△ 0.3	2.0
その他工業	指 数	109.5	106.3	102.7	99.5	105.5	104.2	99.9	99.3	116.4	92.2	93.2	73.1	119.4	111.0	131.5	140.8
	対前年増減率%	0.6	△ 2.9	△ 3.4	△ 3.1	△ 0.6	△ 1.2	△ 4.1	△ 0.6	15.7	△ 20.8	1.1	△ 21.6	12.6	△ 7.0	18.5	7.1
ゴム製品工業	指 数	99.0	94.7	85.6	66.1	100.1	98.9	88.4	70.7	116.4	92.2	93.2	73.1	119.4	111.0	131.5	140.8
	対前年増減率%	△ 0.3	△ 4.3	△ 9.6	△ 22.8	△ 1.1	△ 1.2	△ 10.6	△ 20.0	15.7	△ 20.8	1.1	△ 21.6	12.6	△ 7.0	18.5	7.1
家具工業	指 数	96.6	99.0	106.8	152.1	96.5	98.8	107.2	153.7	-	-	-	-	-	-	-	-
	対前年増減率%	△ 4.3	2.5	7.9	42.4	△ 3.9	2.4	8.5	43.4	-	-	-	-	-	-	-	-
印刷業	指 数	120.9	117.3	116.0	116.3	120.9	117.3	116.0	116.3	-	-	-	-	-	-	-	-
	対前年増減率%	2.1	△ 3.0	△ 1.1	0.3	2.0	△ 3.0	△ 1.1	0.3	-	-	-	-	-	-	-	-
(参考)公益事業	指 数	112.6	110.1	107.2	113.6	91.7	90.1	86.7	87.7	-	-	-	-	-	-	-	-
	対前年増減率%	△ 2.3	△ 2.2	△ 2.6	6.0	△ 3.7	△ 1.7	△ 3.8	1.2	-	-	-	-	-	-	-	-
(参考)機械工業	指 数	91.4	91.4	89.4	83.8	88.7	87.8	85.2	80.1	73.9	81.4	69.9	74.2	81.1	81.8	227.0	112.0
	対前年増減率%	△ 5.7	0.0	△ 2.2	△ 6.3	△ 9.4	△ 1.0	△ 3.0	△ 6.0	△ 6.2	10.1	△ 14.1	6.2	△ 7.5	0.9	177.5	△ 50.7

*生産・出荷・在庫率は年平均(年平均比)、在庫は年末(年末比)

*公益事業、機械工業は参考系列(P83 業種分類参照)

表 4

平成28年業種別四半期指数・対前期増減率

(平成22年=100 季節調整指数)

業 種	項 目	生 産				出 荷				在 庫				在 庫 率			
		I	II	III	IV	I	II	III	IV	I	II	III	IV	I	II	III	IV
製造工業	指 数	84.6	83.5	84.8	85.2	83.2	81.6	82.3	83.2	92.9	92.3	89.4	89.1	121.0	120.3	121.8	111.3
	対前期増減率%	△ 3.9	△ 1.3	1.6	0.5	△ 4.1	△ 1.9	0.9	1.1	0.3	△ 0.6	△ 3.1	△ 0.3	△ 43.2	△ 0.6	1.2	△ 8.6
鉄鋼業	指 数	84.5	83.4	82.1	85.9	85.0	82.9	80.9	82.5	95.0	94.0	88.0	93.9	115.3	118.8	116.2	121.6
	対前期増減率%	0.6	△ 1.3	△ 1.6	4.6	1.7	△ 2.5	△ 2.4	2.0	2.9	△ 1.1	△ 6.4	6.7	△ 6.0	3.0	△ 2.2	4.6
非鉄金属工業	指 数	104.0	109.9	107.1	107.3	104.1	108.8	106.7	108.7	111.3	105.5	98.7	81.1	115.5	114.7	104.3	90.0
	対前期増減率%	0.8	5.7	△ 2.5	0.2	0.0	4.5	△ 1.9	1.9	△ 0.4	△ 5.2	△ 6.4	△ 17.8	△ 5.0	△ 0.7	△ 9.1	△ 13.7
金属製品工業	指 数	85.1	84.9	82.0	79.9	82.0	82.2	80.1	77.9	97.9	112.4	107.0	99.0	147.1	168.0	176.8	196.2
	対前期増減率%	△ 0.5	△ 0.2	△ 3.4	△ 2.6	△ 0.6	0.2	△ 2.6	△ 2.7	2.4	14.8	△ 4.8	△ 7.5	8.2	14.2	5.2	11.0
はん用・生産用・業務用機械工業	指 数	103.2	100.5	103.6	104.3	95.7	95.0	97.3	97.1	77.8	77.2	81.8	89.3	166.3	136.2	146.0	187.0
	対前期増減率%	△ 9.6	△ 2.6	3.1	0.7	△ 11.9	△ 0.7	2.4	△ 0.2	0.3	△ 0.8	6.0	9.2	2.6	△ 18.1	7.2	28.1
電子部品・デバイス工業	指 数	54.9	53.6	58.2	66.4	52.5	51.9	55.4	65.1	2.7	2.0	1.8	2.3	5.6	3.4	3.4	3.3
	対前期増減率%	△ 2.8	△ 2.4	8.6	14.1	△ 4.0	△ 1.1	6.7	17.5	△ 25.0	△ 25.9	△ 10.0	27.8	△ 5.1	△ 39.3	0.0	△ 2.9
電気機械工業	指 数	90.4	84.2	92.5	78.7	89.8	83.3	89.2	77.0	64.7	64.9	63.9	63.1	89.6	93.6	94.5	100.2
	対前期増減率%	△ 1.8	△ 6.9	9.9	△ 14.9	△ 1.8	△ 7.2	7.1	△ 13.7	3.2	0.3	△ 1.5	△ 1.3	6.9	4.5	1.0	6.0
情報通信機械工業	指 数	80.5	77.6	89.5	76.9	79.7	77.7	90.7	76.2	83.5	93.0	76.2	69.3	107.4	113.2	51.1	48.0
	対前期増減率%	△ 24.3	△ 3.6	15.3	△ 14.1	△ 25.8	△ 2.5	16.7	△ 16.0	△ 12.9	11.4	△ 18.1	△ 9.1	△ 42.9	5.4	△ 54.9	△ 6.1
輸送機械工業	指 数	78.0	74.3	75.0	80.2	74.0	71.1	72.4	78.1	90.2	87.6	71.0	82.4	86.3	101.9	87.0	60.6
	対前期増減率%	2.4	△ 4.7	0.9	6.9	0.7	△ 3.9	1.8	7.9	15.9	△ 2.9	△ 18.9	16.1	△ 83.1	18.1	△ 14.6	△ 30.3
窯業・土石製品工業	指 数	83.2	78.8	85.6	88.1	74.1	74.0	75.5	77.4	68.1	62.8	67.6	69.2	95.4	92.1	146.0	95.7
	対前期増減率%	3.5	△ 5.3	8.6	2.9	0.8	△ 0.1	2.0	2.5	5.6	△ 7.8	7.6	2.4	12.1	△ 3.5	58.5	△ 34.5
化学工業	指 数	76.8	80.6	79.4	81.9	79.6	83.1	80.1	83.8	115.6	115.8	109.4	109.4	142.1	140.8	139.2	138.9
	対前期増減率%	△ 0.4	4.9	△ 1.5	3.1	△ 2.5	4.4	△ 3.6	4.6	0.7	0.2	△ 5.5	0.0	1.6	△ 0.9	△ 1.1	△ 0.2
石油・石炭製品工業	指 数	90.8	85.6	83.7	69.4	90.9	85.8	85.3	78.9	78.8	75.8	79.9	69.5	96.6	94.8	106.3	98.1
	対前期増減率%	△ 3.1	△ 5.7	△ 2.2	△ 17.1	△ 3.4	△ 5.6	△ 0.6	△ 7.5	△ 11.1	△ 3.8	5.4	△ 13.0	△ 5.9	△ 1.9	12.1	△ 7.7
プラスチック製品工業	指 数	74.2	73.7	74.4	75.1	69.4	69.1	70.7	72.4	83.9	85.9	84.4	77.1	112.9	117.0	109.1	100.5
	対前期増減率%	1.9	△ 0.7	0.9	0.9	0.4	△ 0.4	2.3	2.4	7.8	2.4	△ 1.7	△ 8.6	4.0	3.6	△ 6.8	△ 7.9
紙・紙加工品工業	指 数	115.7	116.5	116.4	116.6	97.9	101.3	101.9	102.4	107.3	115.2	117.6	123.1	93.3	95.9	100.5	101.8
	対前期増減率%	1.6	0.7	△ 0.1	0.2	△ 1.3	3.5	0.6	0.5	16.4	7.4	2.1	4.7	22.4	2.8	4.8	1.3
繊維工業	指 数	89.6	86.0	86.1	80.9	85.9	83.3	84.1	74.4	70.4	69.0	71.1	70.5	97.2	94.5	97.3	117.0
	対前期増減率%	2.2	△ 4.0	0.1	△ 6.0	9.3	△ 3.0	1.0	△ 11.5	3.7	△ 2.0	3.0	△ 0.8	4.1	△ 2.8	3.0	20.2
食料品・飲料工業	指 数	98.9	101.4	101.5	102.3	97.1	97.8	98.4	98.2	115.8	115.6	126.6	123.4	102.3	101.9	104.5	108.8
	対前期増減率%	0.2	2.5	0.1	0.8	△ 0.1	0.7	0.6	△ 0.2	△ 0.7	△ 0.2	9.5	△ 2.5	1.4	△ 0.4	2.6	4.1
その他工業	指 数	101.5	95.9	100.3	99.7	98.9	94.5	104.6	99.1	110.3	87.0	83.6	83.1	148.8	138.0	136.4	136.8
	対前期増減率%	3.6	△ 5.5	4.6	△ 0.6	5.3	△ 4.4	10.7	△ 5.3	7.3	△ 21.1	△ 3.9	△ 0.6	9.9	△ 7.3	△ 1.2	0.3
ゴム製品工業	指 数	72.3	65.7	62.0	63.5	72.8	74.2	68.1	66.5	110.3	87.0	83.6	83.1	148.8	138.0	136.4	136.8
	対前期増減率%	△ 4.9	△ 9.1	△ 5.6	2.4	△ 10.9	1.9	△ 8.2	△ 2.3	7.3	△ 21.1	△ 3.9	△ 0.6	9.9	△ 7.3	△ 1.2	0.3
家具工業	指 数	140.5	120.6	185.4	164.9	140.3	122.0	187.9	168.4	-	-	-	-	-	-	-	-
	対前期増減率%	47.7	△ 14.2	53.7	△ 11.1	48.8	△ 13.0	54.0	△ 10.4	-	-	-	-	-	-	-	-
印刷業	指 数	116.0	115.6	115.7	118.1	116.1	115.5	115.8	118.2	-	-	-	-	-	-	-	-
	対前期増減率%	△ 1.5	△ 0.3	0.1	2.1	△ 1.3	△ 0.5	0.3	2.1	-	-	-	-	-	-	-	-
(参考)公益事業	指 数	109.6	114.5	115.5	115.3	84.7	88.1	88.7	89.9	-	-	-	-	-	-	-	-
	対前期増減率%	2.0	4.5	0.9	△ 0.2	0.7	4.0	0.7	1.4	-	-	-	-	-	-	-	-
(参考)機械工業	指 数	83.6	80.9	84.0	84.9	79.2	77.1	79.5	82.1	83.1	82.3	74.8	82.7	124.3	113.4	107.5	100.6
	対前期増減率%	△ 7.3	△ 3.2	3.8	1.1	△ 7.3	△ 2.7	3.1	3.3	6.5	△ 1.0	△ 9.1	10.6	△ 69.6	△ 8.8	△ 5.2	△ 6.4

*生産・出荷・在庫率は3か月平均(3か月平均比)、在庫は期末(期末比)

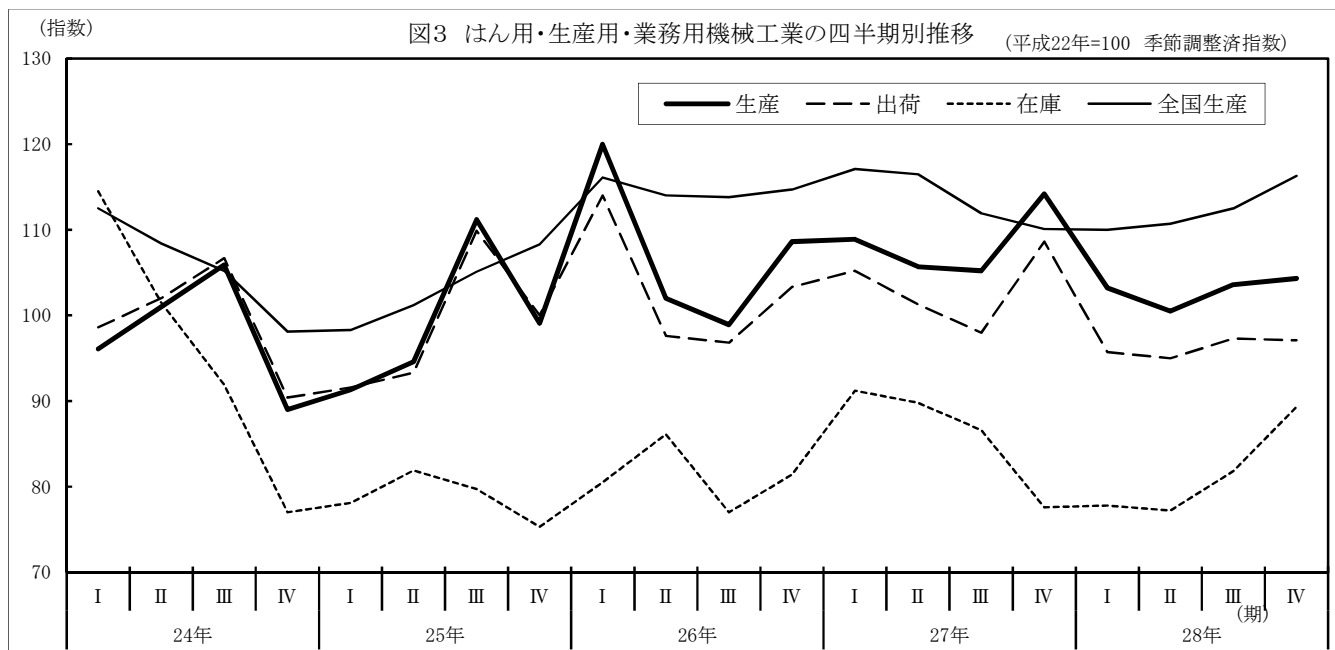
*公益事業、機械工業は参考系列(P83 業種分類参照)

2 各業種の動向

(1) 主要業種の動向

<はん用・生産用・業務用機械工業>

－生産、出荷とも2年連続の低下－



<生産>

生産指数(原指数)は、102.5で前年比4.4%低下し、2年連続して低下しました。

四半期別(季節調整済指数)にみると、I期は前期比9.6%低下、II期も同2.6%低下、III期は同3.1%上昇、IV期は同0.7%上昇しました。

品目別にみると、装軌式トラクタや半導体製造装置などが減少し、フラットパネル・ディスプレイ製造装置などが増加しました。

また、全国のはん用・生産用・業務用機械工業の生産指数(原指数)は、112.5で前年比1.1%低下し、2年連続して低下しました。

<出荷>

出荷指数(原指数)は、96.7で前年比5.2%低下し、2年連続して低下しました。

四半期別(季節調整済指数)にみると、I期は前期比11.9%低下、II期も同0.7%低下、III期は同2.4%上昇、IV期は同0.2%低下しました。

品目別にみると、装軌式トラクタや半導体製造装置などが減少し、フラットパネル・ディスプレイ製造装置などが増加しました。

<在庫>

在庫指数(原指数)は、89.7で前年末比16.8%上昇し、2年ぶりに上昇しました。

四半期別(季節調整済指数)にみると、I期は前期末比0.3%上昇、II期は同0.8%低下、III期は同6.0%上昇、IV期も同9.2%上昇しました。

品目別にみると、マシニングセンタや建設用クレーンなどが増加し、軸受などが減少しました。

表5 はん用・生産用・業務用機械工業指数の年別・四半期別推移と上昇又は低下に寄与した主な品目

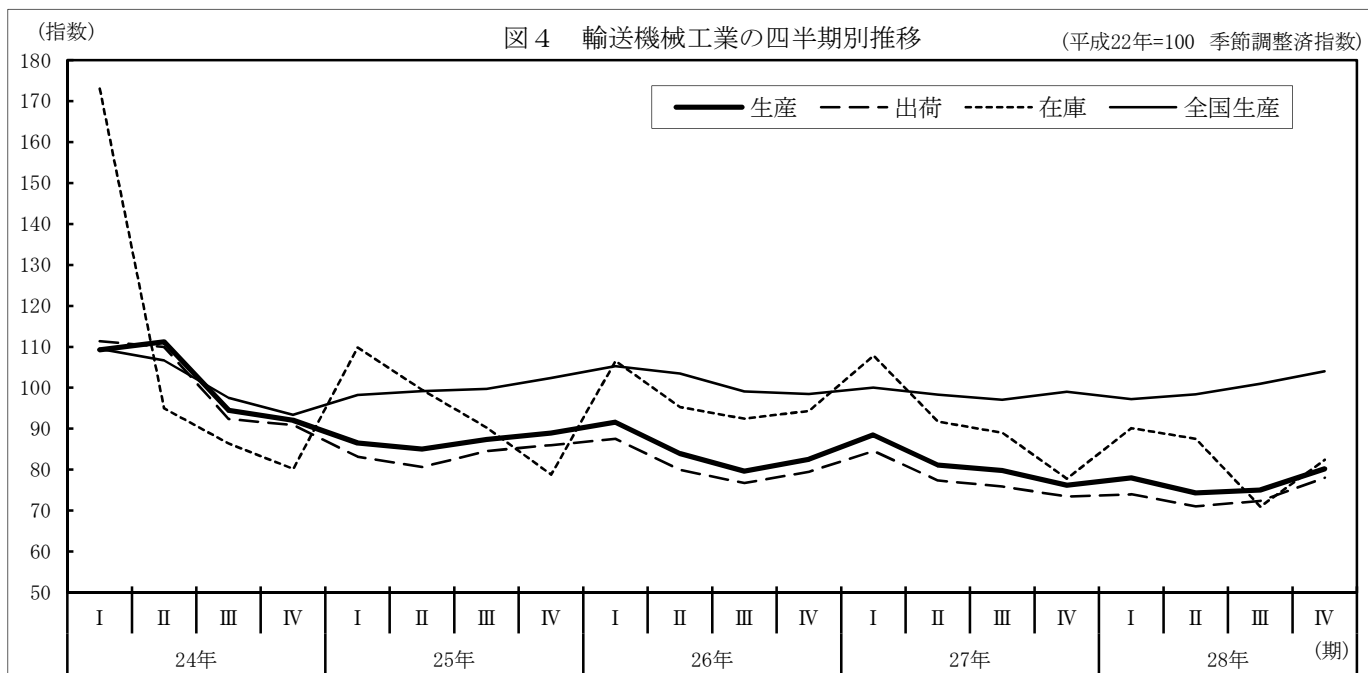
		27年	28年	上昇又は低下に寄与した主な品目			
				I	II	III	IV
生産	指数	107.2	102.5	103.2	100.5	103.6	104.3
	対前年(期)増減率%	△ 0.1	△ 4.4	△ 9.6	△ 2.6	3.1	0.7
出荷	指数	102.0	96.7	95.7	95.0	97.3	97.1
	対前年(期)増減率%	△ 0.9	△ 5.2	△ 11.9	△ 0.7	2.4	△ 0.2
在庫	指数	76.8	89.7	77.8	77.2	81.8	89.3
	対前年(期)末増減率%	△ 8.1	16.8	0.3	△ 0.8	6.0	9.2

*年指数(比)は原指数、四半期指数(比)は季節調整済指数

*品目順は寄与度順に列記

< 輸送機械工業 >

— 生産、出荷とも4年連続の低下 —



< 生産 >

生産指数(原指数)は、77.6で前年比4.6%低下し、4年連続して低下しました。

四半期別(季節調整済指数)にみると、I期は前期比2.4%上昇、II期は同4.7%低下、III期は同0.9%上昇、IV期も同6.9%上昇しました。

品目別にみると、普通トラックや機体部品・付属装置などが減少し、小型乗用車などが増加しました。

また、全国の輸送機械工業の生産指数(原指数)は、100.1で前年比1.3%上昇し、2年ぶりに上昇しました。

< 出荷 >

出荷指数(原指数)は、74.8で前年比3.9%低下し、4年連続して低下しました。

四半期別(季節調整済指数)にみると、I期は前期比0.7%上昇、II期は同3.9%低下、III期は同1.8%上昇、IV期も同7.9%上昇しました。

品目別にみると、普通トラックや懸架制動装置部品などが減少し、小型乗用車などが増加しました。

< 在庫 >

在庫指数(原指数)は、64.5で前年末比2.7%上昇し、2年ぶりに上昇しました。

四半期別(季節調整済指数)にみると、I期は前期末比15.9%上昇、II期は同2.9%低下、III期も同18.9%低下、IV期は同16.1%上昇しました。

品目別にみると、小型バスや小型トラックなどが増加し、普通トラックなどが減少しました。

表6 輸送機械工業指数の年別・四半期別推移と上昇又は低下に寄与した主な品目

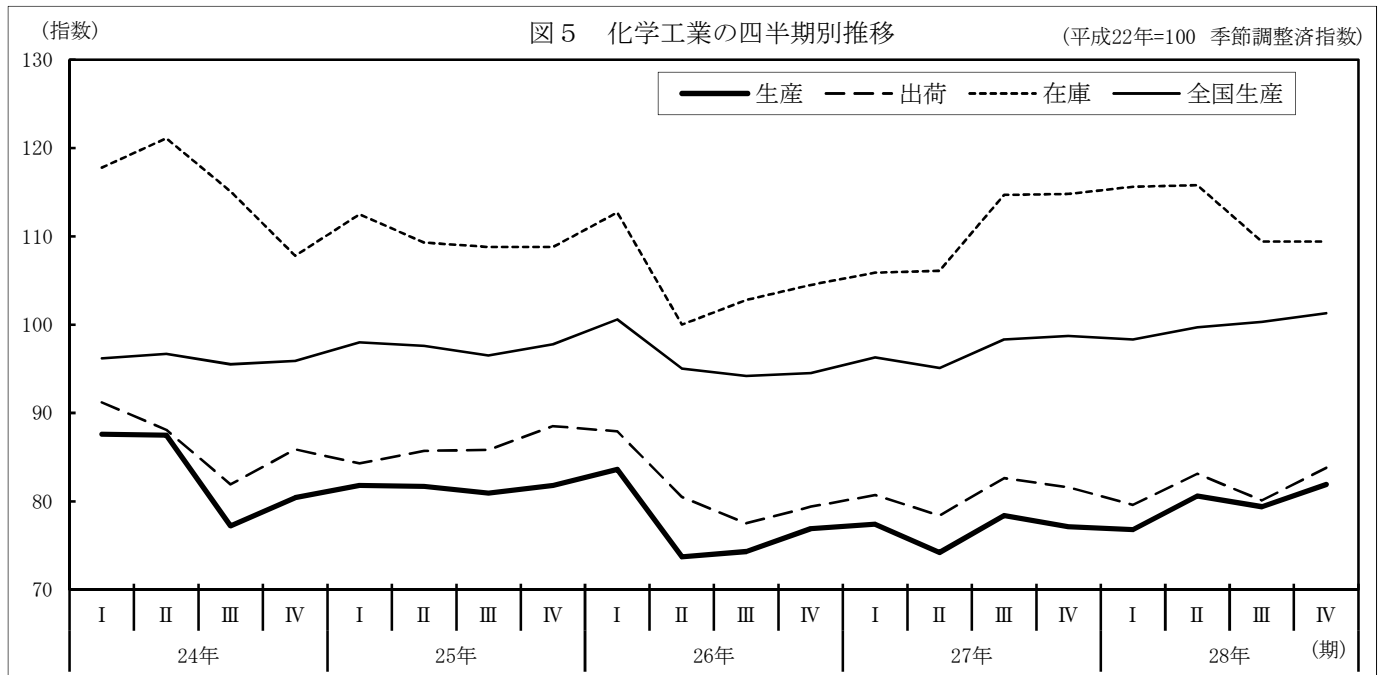
		27年	28年	28年				上昇又は低下に寄与した主な品目	
				I	II	III	IV	増	減
生産	指数	81.3	77.6	78.0	74.3	75.0	80.2	増	小型乗用車、普通乗用車など
	対前年(期)増減率%	△ 3.7	△ 4.6	2.4	△ 4.7	0.9	6.9	減	普通トラック、機体部品・付属装置、懸架制動装置部品など
出荷	指数	77.8	74.8	74.0	71.1	72.4	78.1	増	小型乗用車、普通乗用車など
	対前年(期)増減率%	△ 3.8	△ 3.9	0.7	△ 3.9	1.8	7.9	減	普通トラック、懸架制動装置部品、機体部品・付属装置など
在庫	指数	62.8	64.5	90.2	87.6	71.0	82.4	増	小型バス、小型トラック、大型バスなど
	対前年(期)末増減率%	△ 21.8	2.7	15.9	△ 2.9	△ 18.9	16.1	減	普通トラック、けん引車など

*年指数(比)は原指数、四半期指数(比)は季節調整済指数

*品目順は寄与度順に列記

<化学工業>

—生産、出荷とも6年ぶりに上昇—



<生産>

生産指数(原指数)は、80.0で前年比4.3%上昇し、6年ぶりに上昇しました。

四半期別(季節調整済指数)にみると、I期は前期比0.4%低下、II期は同4.9%上昇、III期は同1.5%低下、IV期は同3.1%上昇しました。

品目別にみると、医薬品や合成洗剤などが増加し、合成ゴムなどが減少しました。

また、全国の化学工業の生産指数(原指数)は、100.1で前年比3.1%上昇し、2年連続して上昇しました。

<出荷>

出荷指数(原指数)は、82.0で前年比1.5%上昇し、6年ぶりに上昇しました。

四半期別(季節調整済指数)にみると、I期は前期比2.5%低下、II期は同4.4%上昇、III期は同3.6%低下、IV期は同4.6%上昇しました。

品目別にみると、医薬品やエチレンなどが増加し、プロピレンなどが減少しました。

<在庫>

在庫指数(原指数)は、111.0で前年末比5.0%低下し、2年ぶりに低下しました。

四半期別(季節調整済指数)にみると、I期は前期末比0.7%上昇、II期も同0.2%上昇、III期は同5.5%低下、IV期は同0%で横ばいだった。

品目別にみると、合成ゴムやポリエチレンなどが減少し、合成洗剤などが増加しました。

表7 化学工業指数の年別・四半期別推移と上昇又は低下に寄与した主な品目

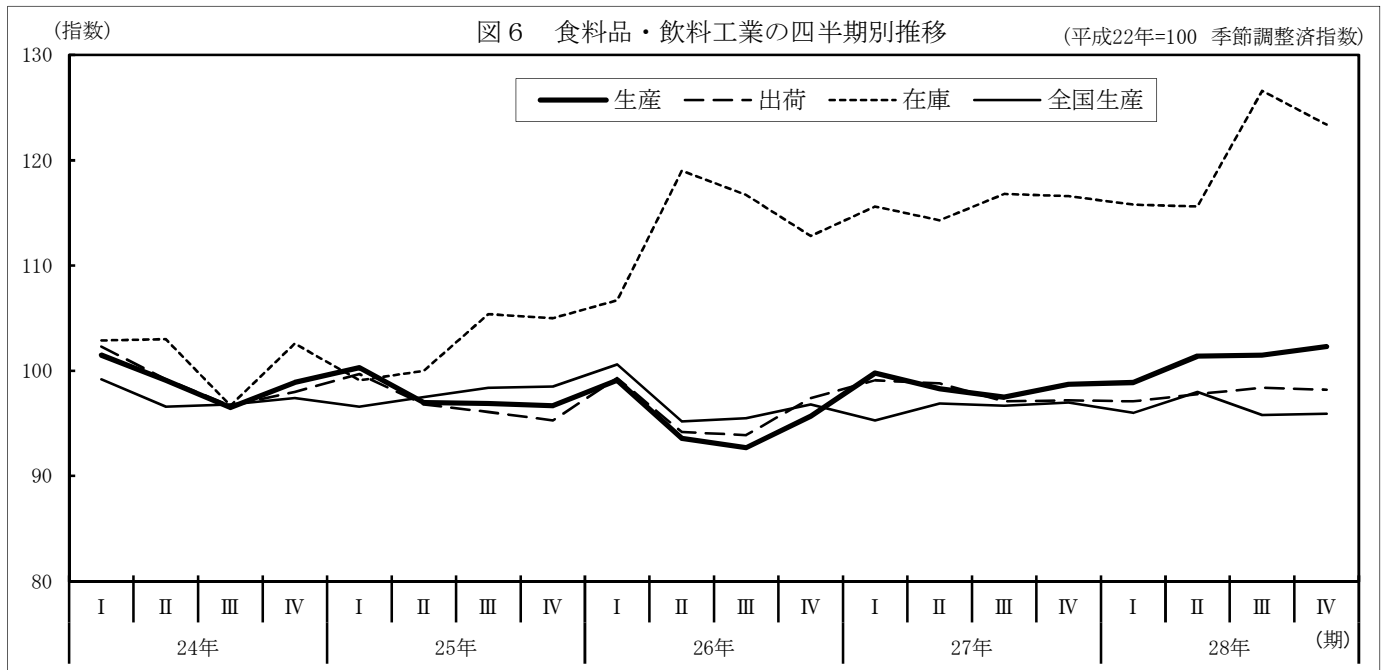
		27年	28年	28年				上昇又は低下に寄与した主な品目		
				I	II	III	IV	増	減	
生産	指数	76.7	80.0	76.8	80.6	79.4	81.9	生産	増	医薬品、合成洗剤、柔軟仕上げ剤など
	対前年(期)増減率%	△ 0.4	4.3	△ 0.4	4.9	△ 1.5	3.1		減	合成ゴム、プロピレンなど
出荷	指数	80.8	82.0	79.6	83.1	80.1	83.8	出荷	増	医薬品、エチレン、合成洗剤など
	対前年(期)増減率%	△ 0.6	1.5	△ 2.5	4.4	△ 3.6	4.6		減	プロピレン、キシレンなど
在庫	指数	116.9	111.0	115.6	115.8	109.4	109.4	在庫	増	合成洗剤、身体用洗浄剤など
	対前年(期)末増減率%	10.9	△ 5.0	0.7	0.2	△ 5.5	0.0		減	合成ゴム、ポリエチレン、写真フィルムなど

*年指数(比)は原指数、四半期指数(比)は季節調整済指数

*品目順は寄与度順に列記

<食料品・飲料工業>

－生産は2年連続して上昇、出荷は横ばい－



<生産>

生産指数(原指数)は、101.1で前年比2.7%上昇し、2年連続して上昇しました。

四半期別(季節調整済指数)にみると、I期は前期比0.2%上昇、II期も同2.5%上昇、III期も同0.1%上昇、IV期も同0.8%上昇しました。

品目別にみると、清涼飲料(炭酸飲料除く)や炭酸飲料などが増加し、グルタミン酸ソーダなどが減少しました。

また、全国の食料品・たばこ工業の生産指数(原指数)は、96.6で前年比0.1%上昇し、3年ぶりに上昇しました。

<出荷>

出荷指数(原指数)は、97.9で前年比0%で横ばいだった。

四半期別(季節調整済指数)にみると、I期は前期比0.1%低下、II期は同0.7%上昇、III期も同0.6%上昇、IV期は同0.2%低下しました。

品目別にみると、清涼飲料(炭酸飲料除く)や炭酸飲料などが増加し、冷凍調理食品やグルタミン酸ソーダなどが減少しました。

<在庫>

在庫指数(原指数)は、117.7で前年末比6.4%上昇し、4年連続して上昇しました。

四半期別(季節調整済指数)にみると、I期は前期末比0.7%低下、II期も同0.2%低下、III期は同9.5%上昇、IV期は同2.5%低下しました。

品目別にみると、ビール・発泡酒や小麦粉などが増加し、果実酒などが減少しました。

表8 食料品・飲料工業指数の年別・四半期別推移と上昇又は低下に寄与した主な品目

		27年	28年	28年				上昇又は低下に寄与した主な品目
				I	II	III	IV	
生産	指数	98.4	101.1	98.9	101.4	101.5	102.3	増 清涼飲料(炭酸飲料除く)、炭酸飲料、チョコレートなど 減 グルタミン酸ソーダ、冷凍調理食品など
	対前年(期)増減率%	3.6	2.7	0.2	2.5	0.1	0.8	
出荷	指数	97.9	97.9	97.1	97.8	98.4	98.2	増 清涼飲料(炭酸飲料除く)、炭酸飲料、チョコレートなど 減 冷凍調理食品、グルタミン酸ソーダなど
	対前年(期)増減率%	2.0	0.0	△ 0.1	0.7	0.6	△ 0.2	
在庫	指数	110.6	117.7	115.8	115.6	126.6	123.4	増 ビール・発泡酒、小麦粉、蒸留酒・混成酒(ウイスキー除く)など 減 果実酒、ビスケット類など
	対前年(期)末増減率%	2.1	6.4	△ 0.7	△ 0.2	9.5	△ 2.5	

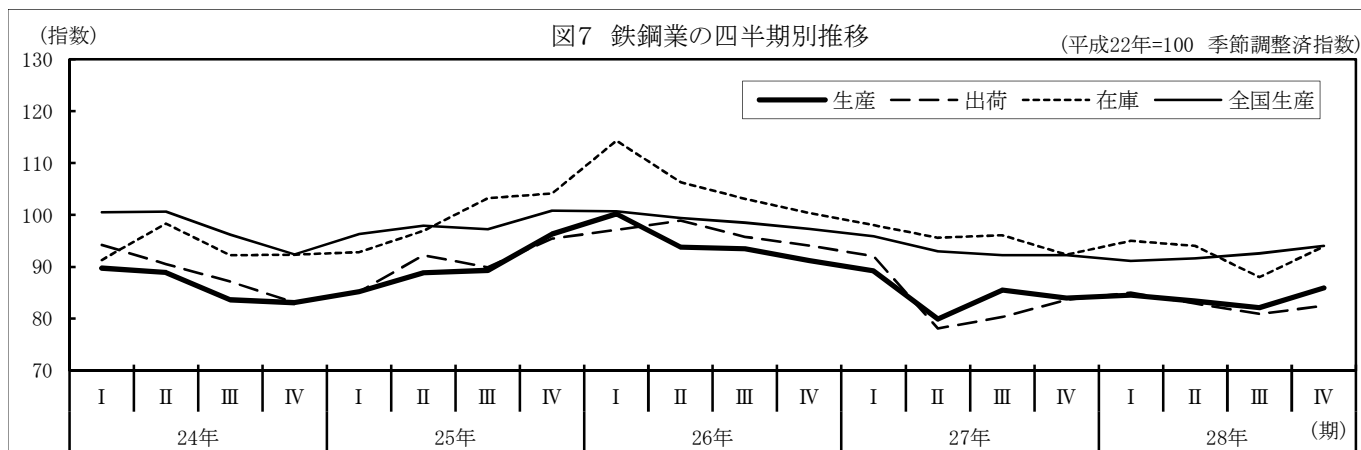
*年指数(比)は原指数、四半期指数(比)は季節調整済指数

*品目順は寄与度順に列記

(2) その他の業種の動向

<鉄鋼業>

－生産は2年ぶりの上昇、出荷は2年連続の低下－



<生産>

生産指数(原指数)は、84.6で前年比0.5%上昇し、2年ぶりに上昇しました。
品目別にみると、普通鋼鋼帯や鋼半製品などが増加し、特殊鋼熱間圧延鋼材などが減少しました。
また、全国の鉄鋼業の生産指数(同)は、92.4で前年比1.0%低下し、2年連続して低下しました。

<出荷>

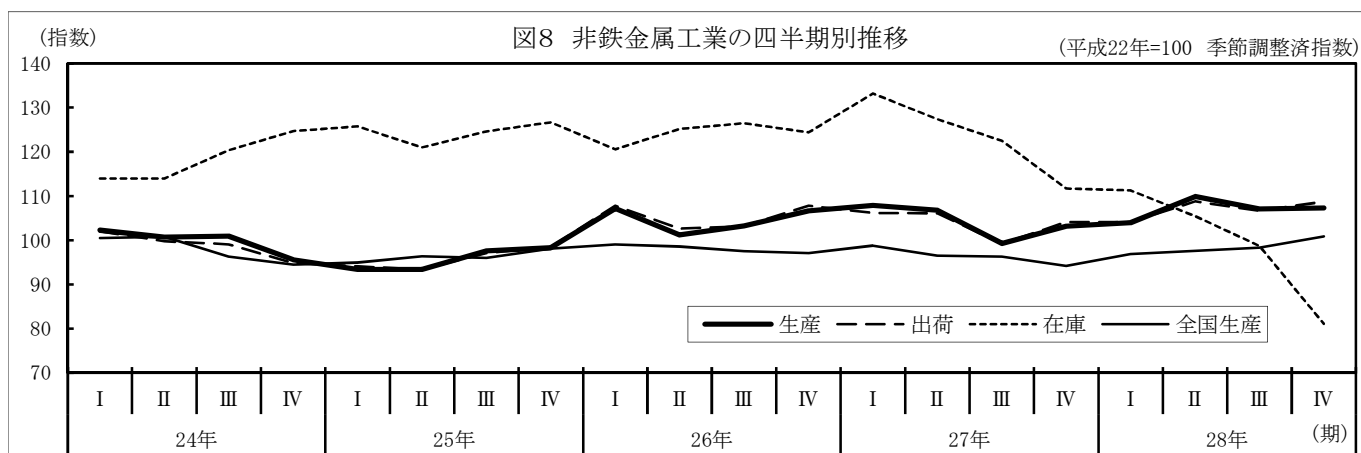
出荷指数(原指数)は、82.8で前年比0.8%低下し、2年連続して低下しました。
品目別にみると、特殊鋼熱間圧延鋼材や普通鋼鋼板などが減少し、普通鋼鋼帯などが増加しました。

<在庫>

在庫指数(原指数)は、92.1で前年末比1.5%上昇し、3年ぶりに上昇しました。
品目別にみると、鋼半製品や普通鋼鋼帯などが増加し、特殊鋼熱間圧延鋼材などが減少しました。

<非鉄金属工業>

－生産、出荷とも2年ぶりの上昇－



<生産>

生産指数(原指数)は、107.7で前年比3.3%上昇し、2年ぶりに上昇しました。
品目別にみると、光ファイバやダイカストが増加し、伸銅製品などが減少しました。
また、全国の非鉄金属工業の生産指数(同)は、98.5で前年比2.1%上昇し、2年ぶりに上昇しました。

<出荷>

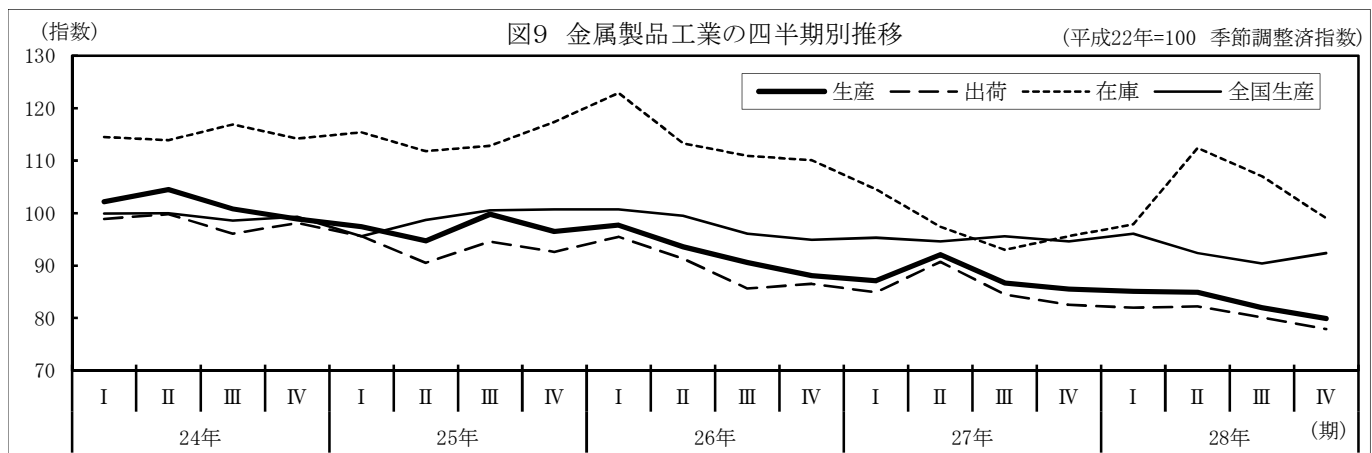
出荷指数(原指数)は、107.3で前年比3.3%上昇し、2年ぶりに上昇しました。
品目別にみると、光ファイバやダイカストが増加し、伸銅製品などが減少しました。

<在庫>

在庫指数(原指数)は、80.7で前年末比30.5%低下し、3年連続して低下しました。
品目別にみると、伸銅製品が減少し、光ファイバなどが増加しました。

<金属製品工業>

—生産、出荷とも4年連続の低下—



<生産>

生産指数(原指数)は、83.1で前年比5.1%低下し、4年連続して低下しました。
品目別にみると、ばねやガス機器などが減少し、飲料用アルミ缶などが増加しました。
また、全国の金属製品工業の生産指数(同)は、92.8で前年比2.3%低下し、4年連続して低下しました。

<出荷>

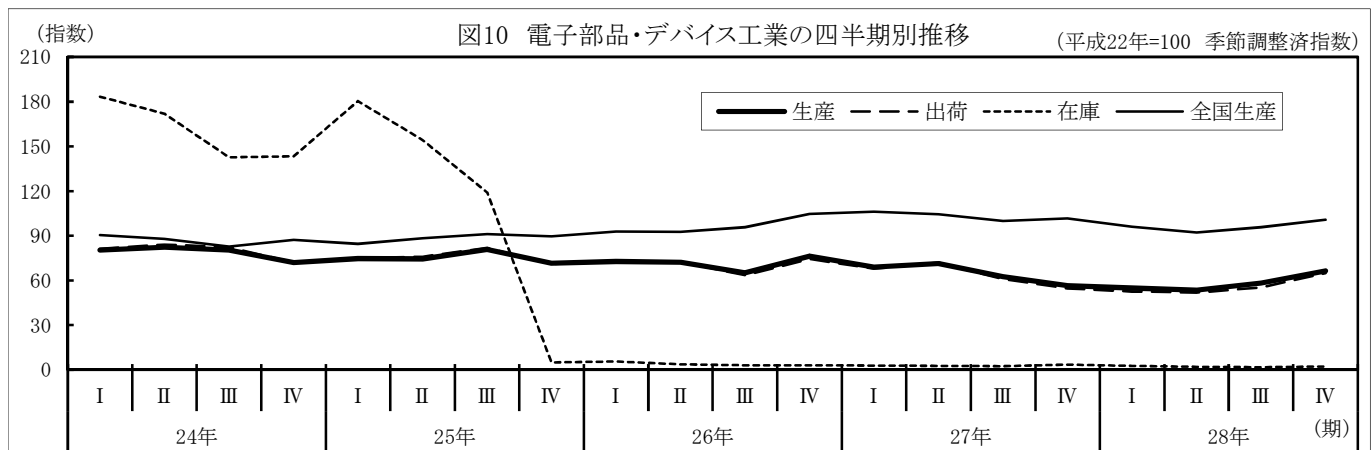
出荷指数(原指数)は、80.8で前年比5.4%低下し、4年連続して低下しました。
品目別にみると、ガス機器や食缶などが減少し、飲料用アルミ缶などが増加しました。

<在庫>

在庫指数(原指数)は、96.1で前年末比1.3%上昇し、3年ぶりに上昇しました。
品目別にみると、食缶やばねなどが増加し、ガス機器などが減少しました。

<電子部品・デバイス工業>

—生産、出荷とも6年連続の低下—



<生産>

生産指数(原指数)は、58.3で前年比10.2%低下し、6年連続して低下しました。
品目別にみると、モス型半導体集積回路(CCD)やコネクタなどが減少し、電子回路基板などが増加しました。
また、全国の電子部品・デバイス工業の生産指数(同)は、96.4で前年比6.3%低下し、4年ぶりに低下しました。

<出荷>

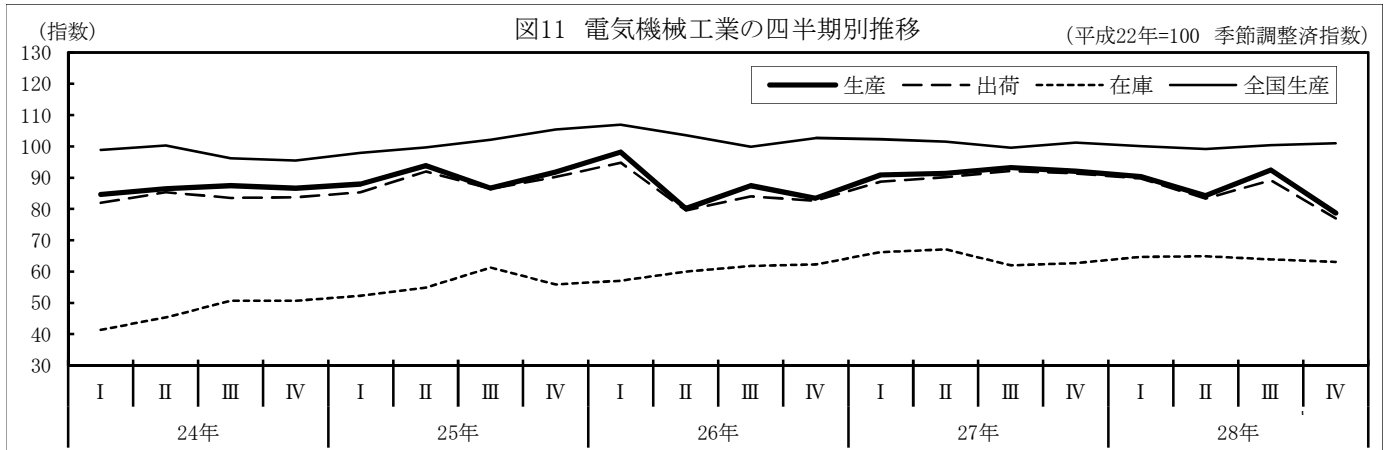
出荷指数(原指数)は、56.2で前年比12.1%低下し、6年連続して低下しました。
品目別にみると、モス型半導体集積回路(CCD)やパッシブ型液晶素子などが減少し、電子回路基板などが増加しました。

<在庫>

在庫指数(原指数)は、1.7で前年末比26.1%低下し、2年ぶりに低下しました。
品目別にみると、モス型半導体集積回路(CCD)が減少しました。

<電気機械工業>

－生産、出荷とも2年ぶりの低下－



<生産>

生産指数(原指数)は、86.7で前年比5.9%低下し、2年ぶりに低下しました。
品目別にみると、高圧遮断器や電気計器などが減少し、その他の電子応用装置などが増加しました。
また、全国の電気機械工業の生産指数(同)は、100.1で前年比0.9%低下し、2年連続して低下しました。

<出荷>

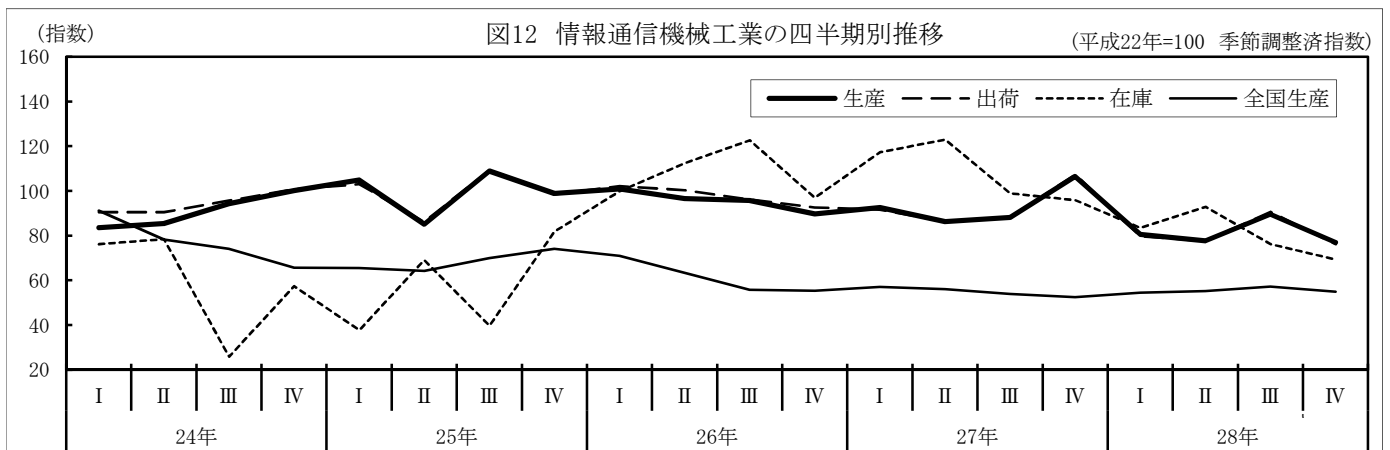
出荷指数(原指数)は、84.8で前年比6.3%低下し、2年ぶりに低下しました。
品目別にみると、高圧遮断器や開閉制御装置などが減少し、その他の電子応用装置などが増加しました。

<在庫>

在庫指数(原指数)は、62.5で前年末比1.1%低下し、2年連続して低下しました。
品目別にみると、電気計器や高圧放電灯器具などが減少し、蛍光ランプなどが増加しました。

<情報通信機械工業>

－生産、出荷とも3年連続の低下－



<生産>

生産指数(原指数)は、81.1で前年比13.2%低下し、3年連続して低下しました。
品目別にみると、無線応用装置や外部記憶装置などが減少し、陸上移動通信装置などが増加しました。
また、全国の情報通信機械工業の生産指数(同)は、55.3で前年比0.7%上昇し、6年ぶりに上昇しました。

<出荷>

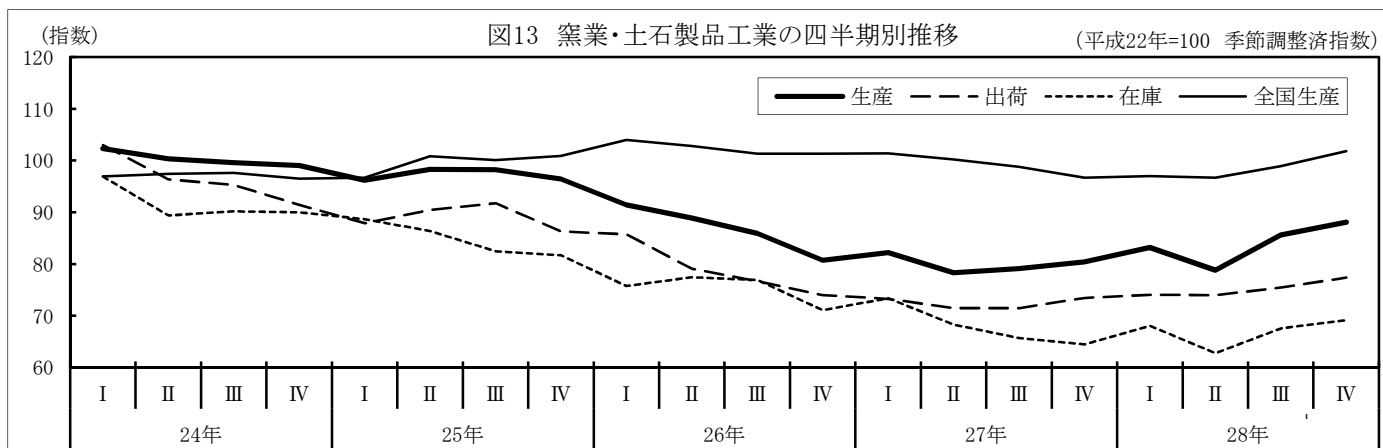
出荷指数(原指数)は、81.0で前年比13.2%低下し、3年連続して低下しました。
品目別にみると、無線応用装置や外部記憶装置などが減少し、陸上移動通信装置などが増加しました。

<在庫>

在庫指数(原指数)は、78.7で前年末比30.6%低下し、2年連続して低下しました。
品目別にみると、パーソナルコンピュータや陸上移動通信装置などが減少しました。

<窯業・土石製品工業>

－生産、出荷とも4年ぶりの上昇－



<生産>

生産指数(原指数)は、84.0で前年比5.0%上昇し、4年ぶりに上昇しました。
品目別にみると、生コンクリートや複層ガラスなどが増加し、道路用コンクリート製品などが減少しました。
また、全国の窯業・土石製品工業の生産指数(同)は、98.5で前年比0.7%低下し、2年連続して低下しました。

<出荷>

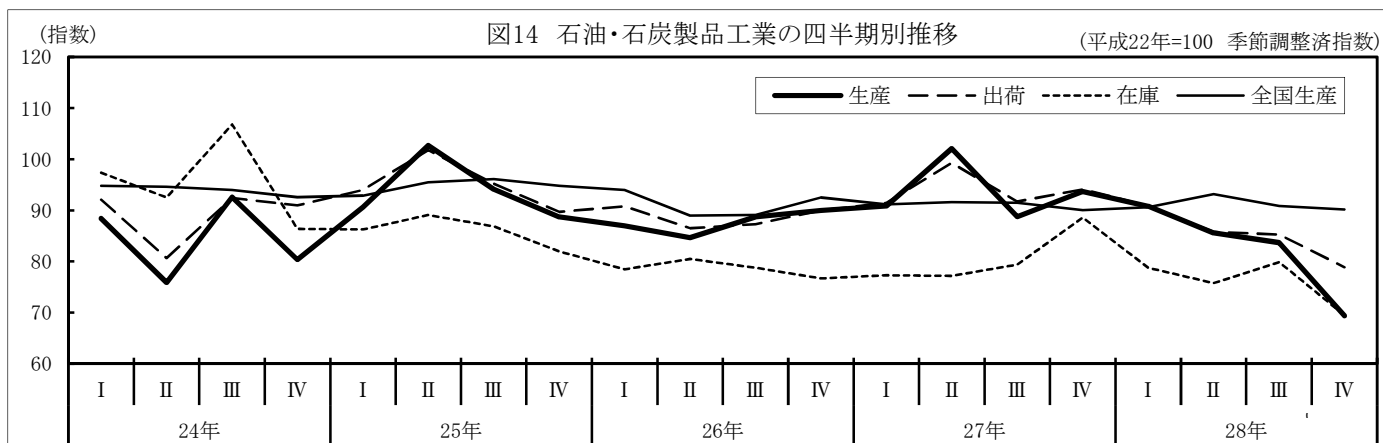
出荷指数(原指数)は、75.3で前年比4.0%上昇し、4年ぶりに上昇しました。
品目別にみると、生コンクリートやファインセラミックスなどが増加し、ガラス基礎製品などが減少しました。

<在庫>

在庫指数(原指数)は、66.9で前年末比5.2%上昇し、5年ぶりに上昇しました。
品目別にみると、安全ガラスやガラス製容器類などが増加し、ガラス短繊維製品などが減少しました。

<石油・石炭製品工業>

－生産、出荷とも2年ぶりの低下－



<生産>

生産指数(原指数)は、82.6で前年比11.7%低下し、2年ぶりに低下しました。
品目別にみると、ガソリンや軽油などが減少し、コークスが増加しました。
また、全国の石油・石炭製品工業の生産指数(同)は、91.4で前年比0.3%上昇し、3年ぶりに上昇しました。

<出荷>

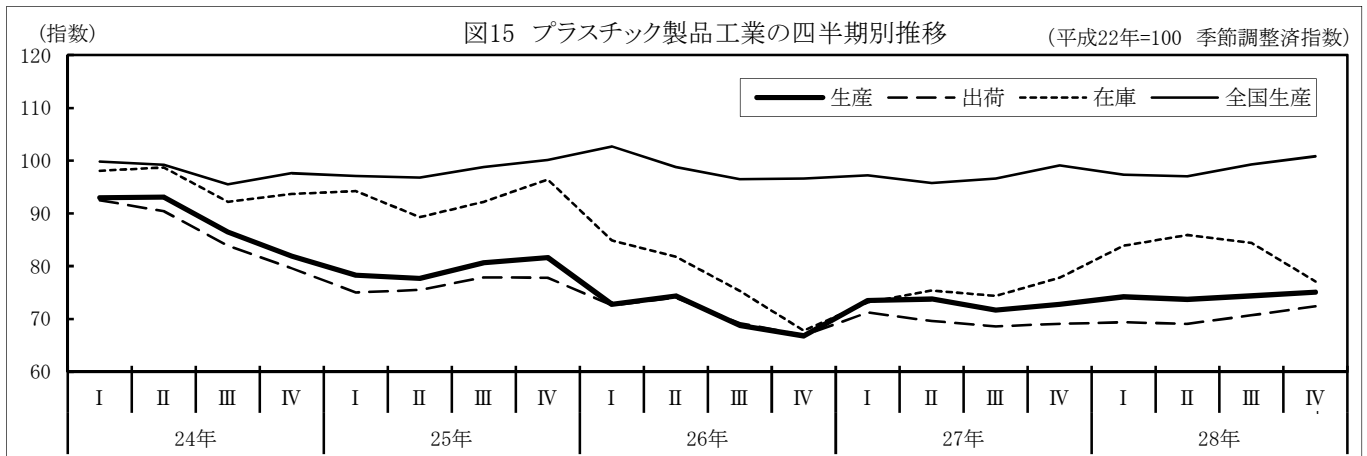
出荷指数(原指数)は、85.6で前年比8.9%低下し、2年ぶりに低下しました。
品目別にみると、軽油やガソリンなどが減少し、A重油などが増加しました。

<在庫>

在庫指数(原指数)は、65.6で前年末比21.6%低下し、2年ぶりに低下しました。
品目別にみると、C重油や灯油などが減少し、潤滑油などが増加しました。

<プラスチック製品工業>

－生産は2年連続の上昇、出荷は6年ぶりの上昇－



<生産>

生産指数(原指数)は、74.5で前年比2.2%上昇し、2年連続して上昇しました。

品目別にみると、プラスチック製容器やプラスチック製機械器具部品などが増加し、プラスチック製フィルム・シートなどが減少しました。

また、全国のプラスチック製品工業の生産指数(同)は、98.6で前年比1.5%上昇し、2年ぶりに上昇しました。

<出荷>

出荷指数(原指数)は、70.4で前年比1.3%上昇し、6年ぶりに上昇しました。

品目別にみると、プラスチック製容器やプラスチック製機械器具部品などが増加し、プラスチック製フィルム・シートなどが減少しました。

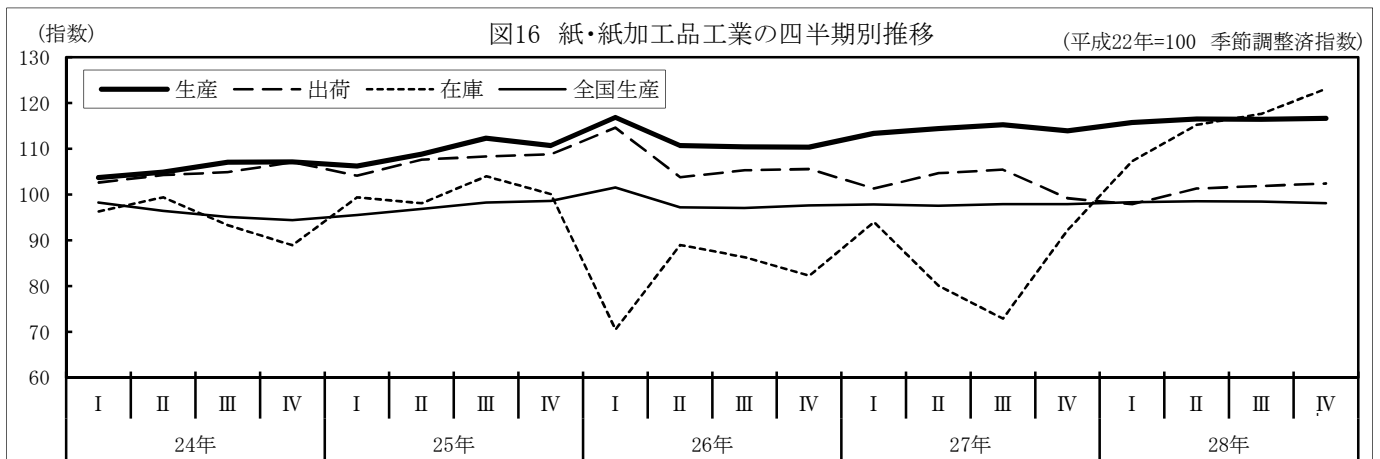
<在庫>

在庫指数(原指数)は、73.7で前年末比5.8%低下し、2年ぶりに低下しました。

品目別にみると、プラスチック製機械器具部品やプラスチック製フィルム・シートなどが減少し、プラスチック製容器などが増加しました。

<紙・紙加工品工業>

－生産は7年連続の上昇、出荷は3年連続の低下－



<生産>

生産指数(原指数)は、116.2で前年比1.8%上昇し、7年連続して上昇しました。

品目別にみると、段ボールシートが増加し、衛生用紙が減少しました。

また、全国のパルプ・紙・紙加工品工業の生産指数(同)は、98.3で前年比0.6%上昇し、2年ぶりに上昇しました。

<出荷>

出荷指数(原指数)は、101.0で前年比1.3%低下し、3年連続して低下しました。

品目別にみると、衛生用紙が減少し、段ボールシートが増加しました。

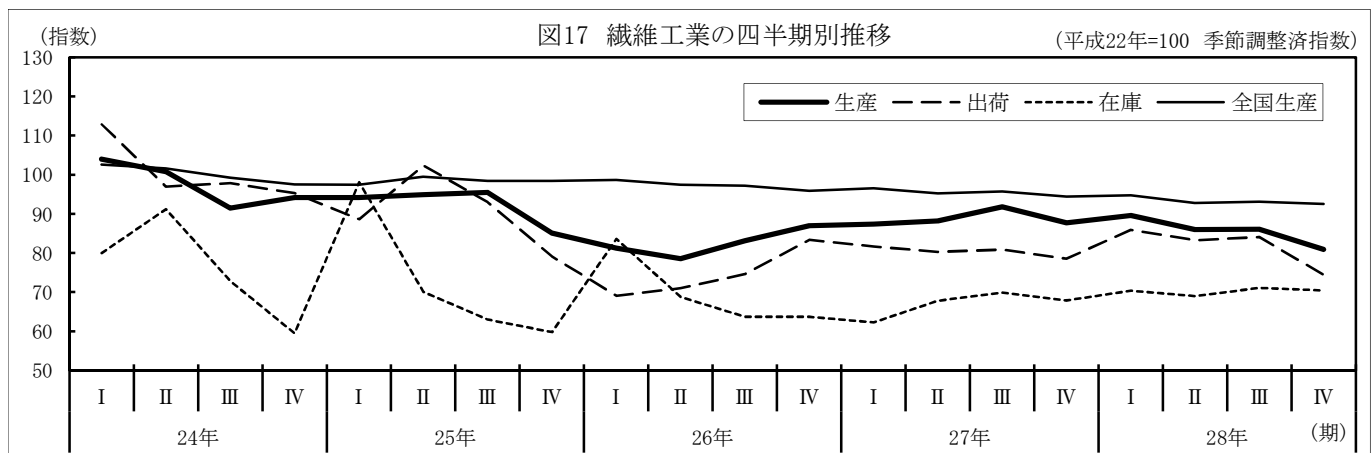
<在庫>

在庫指数(原指数)は、108.8で前年末比32.8%上昇し、2年連続して上昇しました。

品目別にみると、衛生用紙が増加し、段ボールシートが減少しました。

<繊維工業>

－生産は2年ぶりの低下、出荷は2年連続の上昇－



<生産>

生産指数(原指数)は、86.0で前年比3.0%低下し、2年ぶりに低下しました。
品目別にみると、ニット・織物製外衣や不織布が減少し、ふとんなどが増加しました。
また、全国の繊維工業の生産指数(同)は、93.3で前年比2.2%低下し、5年連続して低下しました。

<出荷>

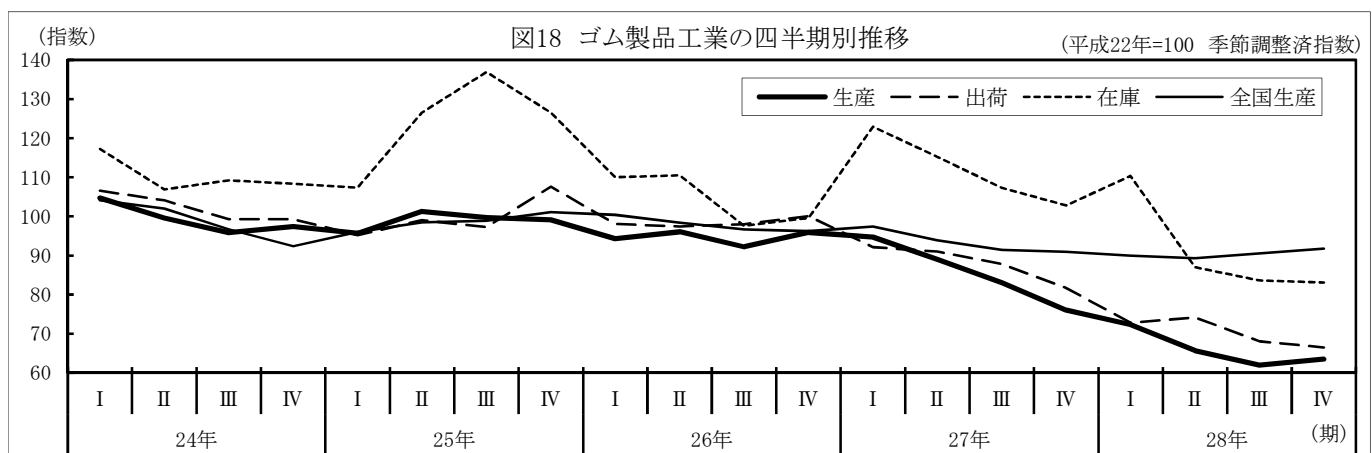
出荷指数(原指数)は、81.5で前年比0.7%上昇し、2年連続して上昇しました。
品目別にみると、ふとんや不織布が増加し、ニット・織物製外衣が減少しました。

<在庫>

在庫指数(原指数)は、81.4で前年末比1.5%上昇し、2年連続して上昇しました。
品目別にみると、合成繊維が増加し、不織布などが減少しました。

<ゴム製品工業>

－生産、出荷とも4年連続の低下－



<生産>

生産指数(原指数)は、66.1で前年比22.8%低下し、4年連続して低下しました。
品目別にみると、工業用ゴム製品やコンベヤベルトなどが減少しました。
また、全国のゴム製品工業の生産指数(同)は、90.5で前年比3.1%低下し、6年連続して低下しました。

<出荷>

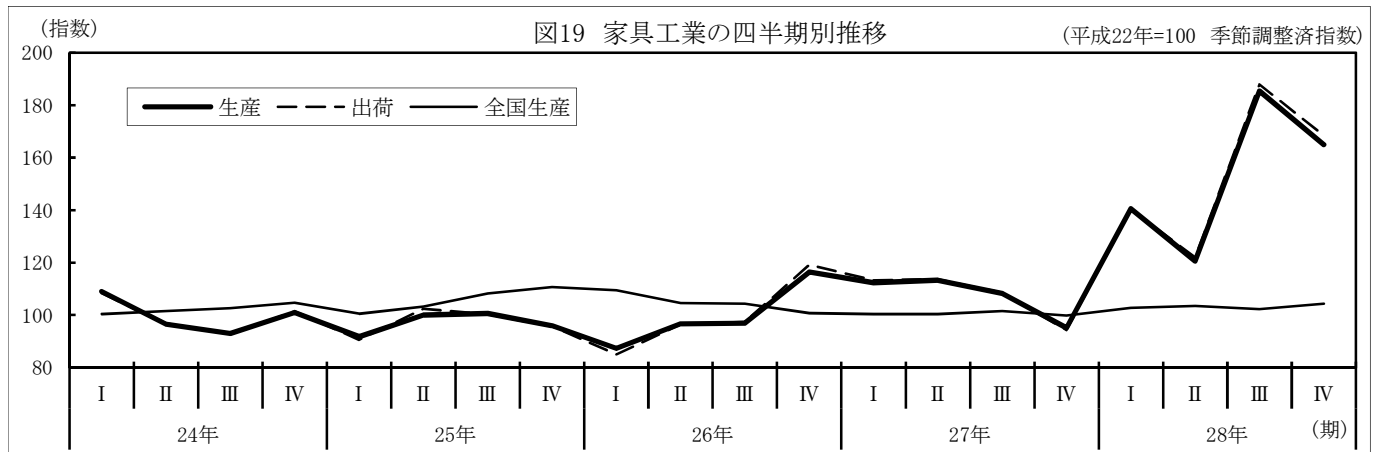
出荷指数(原指数)は、70.7で前年比20.0%低下し、4年連続して低下しました。
品目別にみると、工業用ゴム製品やコンベヤベルトなどが減少しました。

<在庫>

在庫指数(原指数)は、73.1で前年末比21.6%低下し、2年ぶりに低下しました。
品目別にみると、ゴムホースや工業用ゴム製品などが減少しました。

<家具工業>

—生産、出荷とも3年連続の上昇—



<生産>

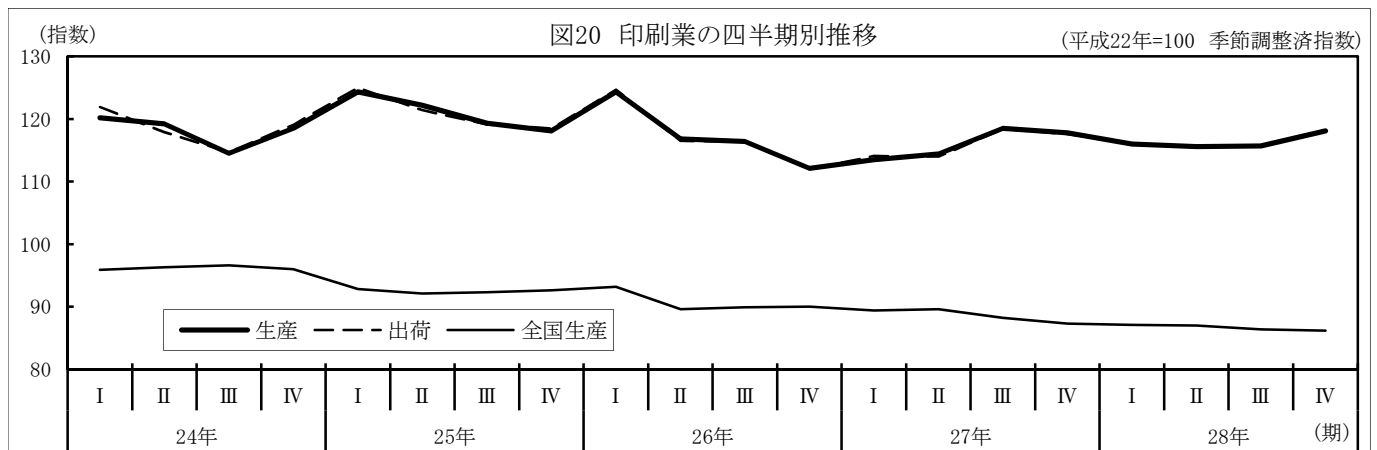
生産指数(原指数)は、152.1で前年比42.4%上昇し、3年連続して上昇しました。
品目別にみると、その他の金属製家具や金属製いすなどが増加し、システムキッチンなどが減少しました。
また、全国の家具工業の生産指数(同)は、103.2で前年比2.8%上昇し、3年ぶりに上昇しました。

<出荷>

出荷指数(原指数)は、153.7で前年比43.4%上昇し、3年連続して上昇しました。
品目別にみると、その他の金属製家具や金属製いすなどが増加し、システムキッチンなどが減少しました。

<印刷業>

—生産、出荷とも3年ぶりの上昇—



<生産>

生産指数(原指数)は、116.3で前年比0.3%上昇し、3年ぶりに上昇しました。
品目別にみると、建装材印刷やその他の印刷などが増加し、商業印刷などが減少しました。
また、全国の印刷業の生産指数(同)は、86.7で前年比2.1%低下し、4年連続して低下しました。

<出荷>

出荷指数(原指数)は、116.3で前年比0.3%上昇し、3年ぶりに上昇しました。
品目別にみると、建装材印刷やその他の印刷などが増加し、商業印刷などが減少しました。

3 財別の出荷動向

ー 最終需要財は3年ぶりの低下、生産財は6年連続の低下 ー

平成28年の出荷動向を特殊分類による財別で見ると、**最終需要財出荷指数**（原指数）は、88.5で前年比3.1%低下し、3年ぶりに低下しました。

また、**生産財出荷指数**（原指数）は、77.7で前年比5.5%低下し、6年連続して低下しました。

これらの財を四半期別（季節調整済指数）にみると、最終需要財は、Ⅰ期は前期比5.7%低下、Ⅱ期も同1.3%低下、Ⅲ期は同2.4%上昇、Ⅳ期は横ばいでした。生産財は、Ⅰ期は前期比1.2%低下、Ⅱ期も同3.2%低下、Ⅲ期も同1.2%低下、Ⅳ期は同2.1%上昇しました。

（1）最終需要財

ア 投資財（資本財・建設財）

資本財出荷指数（原指数）は、97.8で前年比7.7%低下し、2年ぶりに低下しました。

品目別にみると、普通トラックや無線応用装置などが減少し、フラットパネル・ディスプレイ製造装置などが増加しました。

建設財出荷指数（原指数）は、88.1で前年比2.4%低下し、3年連続して低下しました。

品目別にみると、ガス機器やエレベータなどが減少し、生コンクリートなどが増加しました。

イ 消費財（耐久消費財・非耐久消費財）

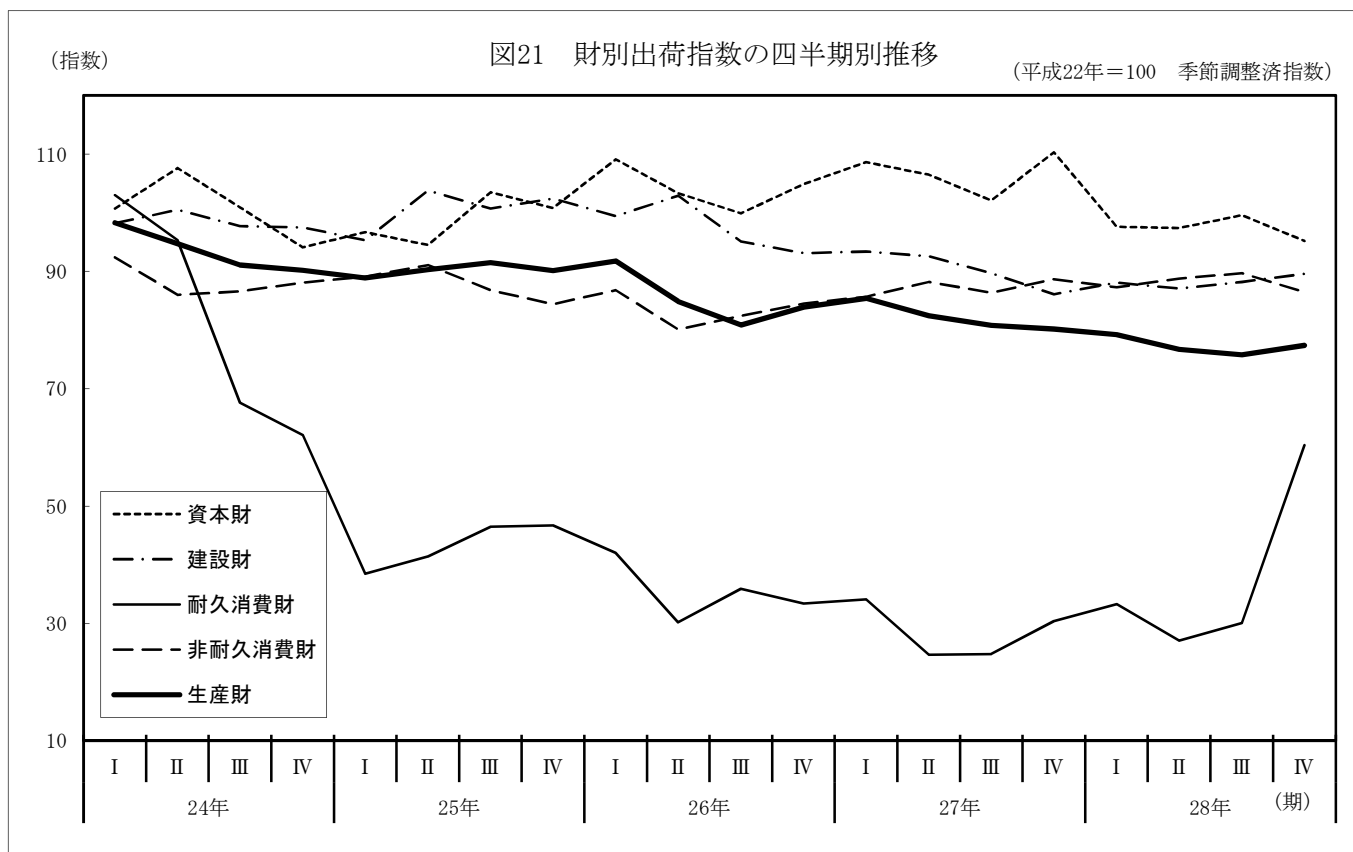
耐久消費財出荷指数（原指数）は、40.0で前年比38.9%上昇し、6年ぶりに上昇しました。品目別にみると、小型乗用車や普通乗用車などが増加し、パーソナルコンピュータなどが減少しました。

非耐久消費財出荷指数（原指数）は、88.1で前年比1.1%上昇し、2年連続して上昇しました。品目別にみると、医薬品や清涼飲料（炭酸飲料除く）などが増加し、ガソリンなどが減少しました。

（2）生産財

品目別にみると、軽油やモス型半導体集積回路（CCD）などが減少し、普通鋼鋼帯などが増加しました。

（P19表9、表10参照）



（特殊分類についてはP83、P85表11参照）

表 9

財別出荷指数の対前年・対前期増減率

(平成22年=100)

財	年・期	平成25年	26年	27年	28年	年				
						27年	28年			
						IV	I	II	III	IV
製造工業	指数	90.1	87.7	86.6	83.0	86.8	83.2	81.6	82.3	83.2
	対前年(期)増減率%	△ 4.7	△ 2.7	△ 1.3	△ 4.2	2.6	△ 4.1	△ 1.9	0.9	1.1
最終需要財	指数	90.0	90.3	91.3	88.5	93.2	87.9	86.8	88.9	88.9
	対前年(期)増減率%	△ 5.4	0.3	1.1	△ 3.1	5.5	△ 5.7	△ 1.3	2.4	0.0
投資財	指数	99.0	103.4	104.0	96.5	106.8	96.4	95.9	98.1	94.4
	対前年(期)増減率%	△ 2.3	4.4	0.6	△ 7.2	6.6	△ 9.7	△ 0.5	2.3	△ 3.8
資本財	指数	98.7	104.3	106.0	97.8	110.3	97.6	97.4	99.6	95.2
	対前年(期)増減率%	△ 2.9	5.7	1.6	△ 7.7	8.0	△ 11.5	△ 0.2	2.3	△ 4.4
建設財	指数	100.5	97.5	90.3	88.1	86.1	88.1	87.1	88.2	89.6
	対前年(期)増減率%	1.7	△ 3.0	△ 7.4	△ 2.4	△ 4.0	2.3	△ 1.1	1.3	1.6
消費財	指数	78.4	73.3	74.8	78.0	76.5	75.9	75.8	77.5	81.5
	対前年(期)増減率%	△ 10.1	△ 6.5	2.0	4.3	4.4	△ 0.8	△ 0.1	2.2	5.2
耐久消費財	指数	43.4	35.5	28.8	40.0	30.4	33.3	27.1	30.1	60.4
	対前年(期)増減率%	△ 47.3	△ 18.2	△ 18.9	38.9	22.6	9.5	△ 18.6	11.1	100.7
非耐久消費財	指数	87.8	83.4	87.1	88.1	88.7	87.3	88.8	89.7	86.5
	対前年(期)増減率%	△ 0.8	△ 5.0	4.4	1.1	2.7	△ 1.6	1.7	1.0	△ 3.6
生産財	指数	90.2	85.3	82.2	77.7	80.2	79.2	76.7	75.8	77.4
	対前年(期)増減率%	△ 3.8	△ 5.4	△ 3.6	△ 5.5	△ 0.7	△ 1.2	△ 3.2	△ 1.2	2.1

*年指数(比)は原指数、四半期指数(比)は季節調整済指数

表 10

財別出荷指数の上昇又は低下に寄与した主要品目

財	対前年増減率%	寄与度(ポイント)	上昇又は低下に寄与した主な品目		
			増	減	
上昇	耐久消費財	38.9	0.58	増	小型乗用車、普通乗用車、ふとんなど
				減	パーソナルコンピュータ、石油機器
	非耐久消費財	1.1	0.19	増	医薬品、清涼飲料(炭酸飲料除く)、炭酸飲料など
				減	ガソリン、冷凍調理食品など
低下	生産財	△ 5.5	△ 2.65	増	普通鋼鋼帯、プラスチック製容器など
				減	軽油、モス型半導体集積回路(CCD)、ジェット燃料油など
	資本財	△ 7.7	△ 2.27	増	フラットパネル・ディスプレイ製造装置、プレス用金型など
				減	普通トラック、無線応用装置、装軌式トラクタなど
	建設財	△ 2.4	△ 0.09	増	生コンクリート、ガラス短繊維製品など
				減	ガス機器、エレベータ、高圧放電灯器具など

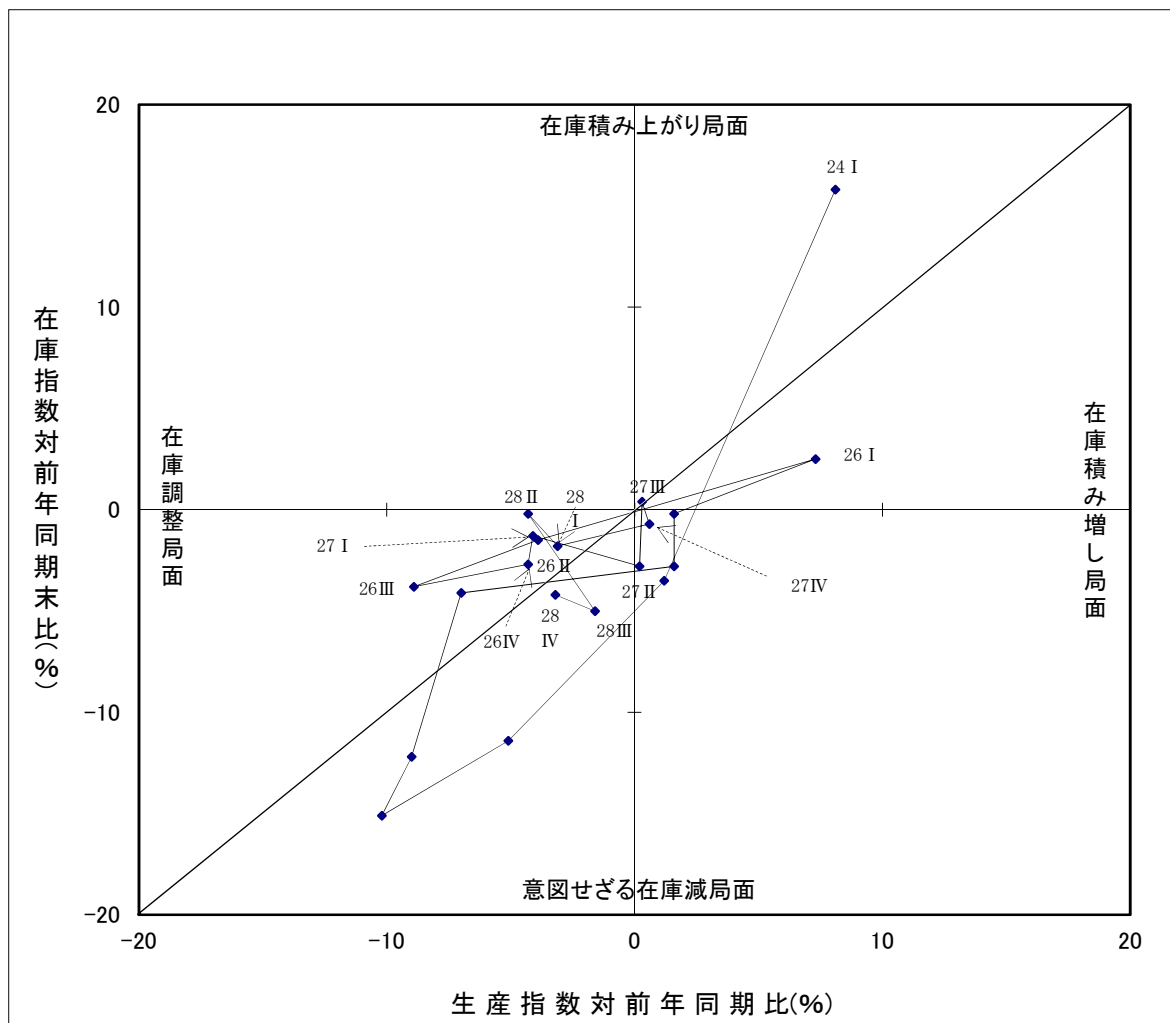
<参考> 在庫循環図

平成28年Ⅰ期の生産指数（原指数）は前年同期比3.1%低下し、在庫指数（同）は前年同期末比1.8%低下しました。Ⅱ期の生産指数（同）は前年同期比4.3%低下し、在庫指数（同）は前年同期末比0.2%低下しました。Ⅲ期の生産指数（同）は前年同期比1.6%低下し、在庫指数（同）は前年同期末比5.0%低下しました。Ⅳ期の生産指数（同）は前年同期比3.2%低下し、在庫指数（同）は前年同期末比4.2%低下しました。

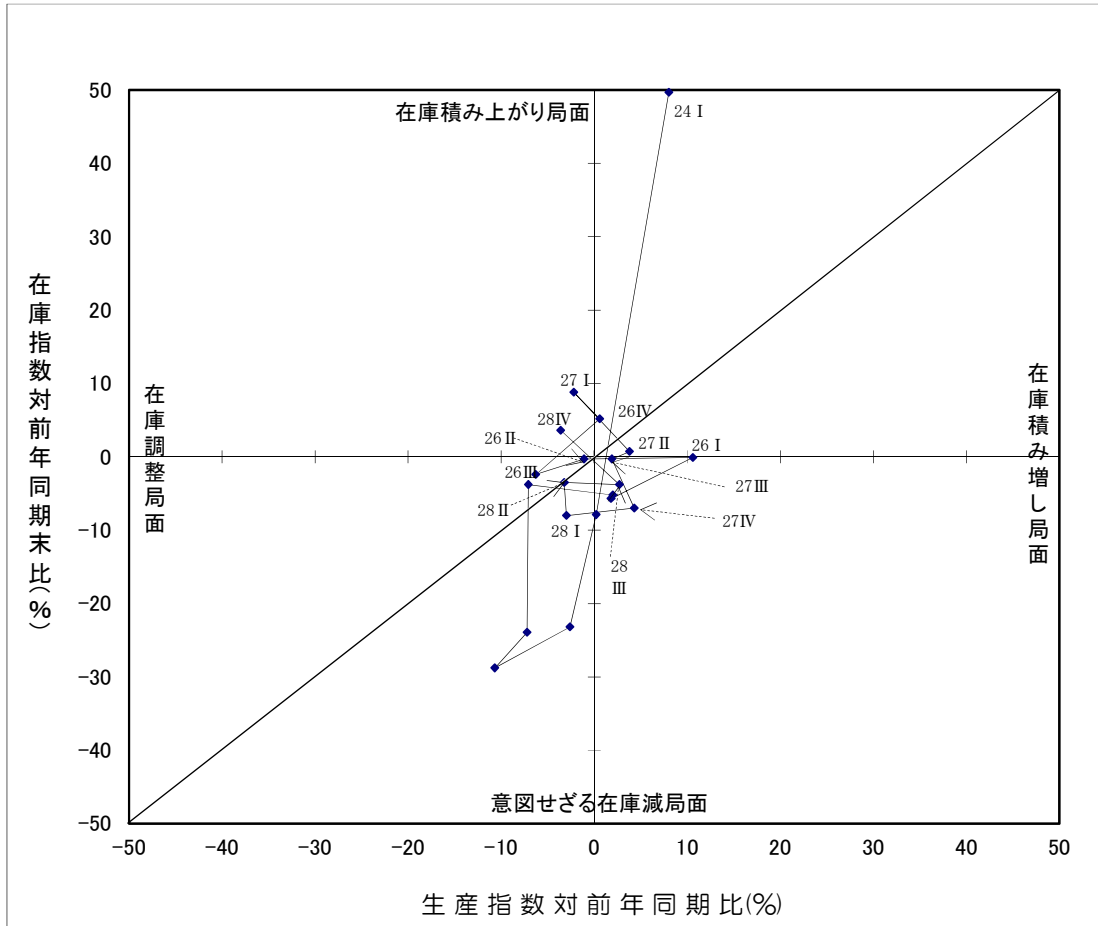
※在庫循環図の見方（生産と在庫について、以下のような循環が見られることが多い。）

- 意図せざる在庫減局面：需要が予測を上回り、一時的に在庫が減少する。
- 在庫積み増し局面：生産を増加させて、在庫を積み増している。
- 在庫積み上がり局面：需要が予測を下回り、在庫が積みあがってしまう。
- 在庫調整局面：生産を縮小し、積みあがった在庫を減らしている。

製造工業



最終需要財



生産財

